

# 平成19年度当初予算案の概要について

平成19年度の当初予算は、「あきた21総合計画」第3期実施計画の2年目として、秋田わか杉国体・秋田わか杉大会を機に県民が一体となって「元気なふるさと秋田」を創造できるよう、「産業の振興と働く場の創出」と「教育・人づくりと子育て支援の充実」の2つの重点推進事項と、3つの県民生活を支える基盤づくりにかかる施策・事業について予算の重点配分を行った。

## 《重点推進事項》

産業の振興と働く場の創出 ----- 秋田の強みを活かした産業の振興と新産業創出に向けた支援  
個性あふれる農林水産業や地域の素材を活かした観光の振興  
産業を支える物流ネットワークの整備促進

教育・人づくりと子育て支援の充実 ----- 未来を担う子どもたちの可能性を伸ばす学校教育の充実  
人材育成や産業振興に寄与する高等教育機関の充実  
社会全体で子育てを支える取組

## 《県民の生活を支える基盤づくり》

安全・安心な社会の形成 ----- いつでもどこでも安心して受けられる医療体制づくり  
生涯を通じた健康づくりの推進と障害者の自立支援  
県民との協働による安全・安心な地域づくり

活力と賑わいのある地域社会の創造 ----- 県民総参加による秋田わか杉国体・わか杉大会の開催  
県民との協働による地域社会づくりの推進  
地域間交流・連携を支える交通ネットワークの整備促進

自然との共生と循環型社会の形成 ----- 県民との協働による森林づくりの推進  
環境への負荷の少ない社会の形成  
八郎湖の再生に向けた総合的な取組

## 当初予算の規模

(1) 一般会計	6,935億7,544万円	(前年度当初予算対比	4.8%)	
(借換債除く)	6,082億5,344万円	(	"	2.3%)

(2) 特別会計	260億8,368万円	(前年度当初予算対比	9.2%)
----------	-------------	------------	-------

(3) 企業会計	154億2,619万円	(前年度当初予算対比	2.5%)
----------	-------------	------------	-------

# 一般会計歳入・歳出の内訳

(単位：百万円)

	18年度当初	19年度当初	増減率
<b>1. 歳入</b>			
県 税	88,026	102,574	(16.5%)
地方消費税清算金	21,927	22,904	(4.5%)
地方譲与税	21,227	3,550	(83.3%)
地方交付税	194,797	201,734	(3.6%)
(地方交付税+臨時財政対策債)	218,718	220,424	(0.8%)
国庫支出金	81,702	74,750	(8.5%)
県 債	124,493	163,472	(31.3%)
(借換債除く)	85,153	78,150	(8.2%)
そ の 他	129,542	124,591	(3.8%)
計	661,714	693,575	(4.8%)
<b>2. 歳出</b>			
人 件 費	164,380	165,933	(0.9%)
一 般 行 政 費	213,111	217,187	(1.9%)
普通建設事業費	139,375	126,177	(9.5%)
うち公共・臨時債事業等	111,890	101,119	(9.6%)
公 債 費	144,848	184,278	(27.2%)
(借換債除く)	105,508	98,956	(6.2%)
計	661,714	693,575	(4.8%)
(借換債除く)	622,374	608,253	(2.3%)

## 主要3基金残高見込み

・平成18年度2月補正後残高	460億円
・平成19年度当初予算取崩額	290億円
・平成19年度末残高見込み	170億円

**第1章 安全・安心に楽しく暮らす秋田**

みんなが安心して活躍できる健康長寿社会の実現 .....	1
子育てに夢を持てる社会づくり .....	7
快適で安全な生活を支える環境づくり .....	10
彩り豊かな県民文化の創造 .....	14
楽しさはずむスポーツ王国づくり .....	15

**第2章 チャレンジ精神豊かな人材が活躍する秋田**

個性と創造力を育む教育の推進 .....	18
自由時間の活用による心豊かなライフスタイルの創造 .....	24
男女共同参画社会の形成 .....	25
パートナーシップによる地域社会づくり .....	26

**第3章 環境と共に生きる秋田**

県民総参加による環境の保全 .....	28
水と緑豊かな自然環境と人との共生 .....	29
環境への負荷の少ない循環型社会の構築 .....	31

## 第4章 産業が力強く前進する秋田

産業の技術力・競争力の源となる科学技術基盤の形成 .....	3 3
豊かな自然と調和した個性あふれる農林水産業の振興 .....	3 4
活力のある秋田の創造に向けた産業の振興 .....	3 9
地域の個性ともてなしの心で築く観光産業の振興 .....	4 5
産業構造の変化に対応した雇用機会の安定的な確保 .....	4 7

## 第5章 地域が活発に交流・連携する秋田

暮らしと産業を豊かにする情報化先進県秋田の創造 .....	4 9
環日本海など国内外との交流促進 .....	4 9
潤いとやすらぎを提供する農山漁村空間の創造 .....	5 0
交流・連携と生活を支える交通基盤の整備 .....	5 2
そ の 他 .....	5 4
チーム21関係事業 .....	5 7
地域別計画推進事業 .....	5 8

# 1 安全・安心に楽しく暮らす秋田

(単位 千円)

## 1 みんなが安心して活躍できる健康長寿社会の実現

### 1 生涯を通じた健康づくりの推進

#### (1) 高齢者健康づくり推進事業

7,817

元気な高齢者を増やすため、手軽に実践できるような健康づくりのプログラムを普及するほか、地域独自のスポーツ・健康づくり推進運動を展開する。

- ・事業内容 高齢者健康づくり県民大会の開催  
県独自の高齢者健康づくりプログラムの普及  
健康づくり運動指導者、高齢者健康づくり普及員の養成  
⑨地域振興局と市町村の連携による地域独自のスポーツ・健康づくり推進運動

#### (2) 心の健康づくり・自殺予防対策事業

22,156

自殺予防対策に関する研修や地域の実情を踏まえた自殺予防の取り組みを推進するほか、自殺未遂者及び遺族への支援を強化し、自殺者数の減少を図る。

- ・事業内容 自殺予防対策の普及啓発事業  
地域振興局と関係機関で構成する自殺予防ネットワークの活動  
自殺予防対策モデル事業の拡大(鹿角市、北秋田市、能代市、  
⑨五城目町、⑨にかほ市、  
⑨仙北市、⑨横手市、  
⑨羽後町)  
ボランティア団体の育成及び活動支援  
⑨あきたいのちのケアセンター(仮称)の設置

### 2 高齢者や障害者が元気に活躍できる社会づくり

#### (1) ⑨まるごと福祉でまちづくり事業

6,913

高齢者、障害者等が安全・安心に暮らせる環境をつくるため、地域福祉の拠点づくりへ助成するほか、秋田わか杉大会に向けたバリアフリーセミナー開催、普及啓発等を行う。

- ・事業内容 地域の縁側づくり及びコンビニ型福祉保健サービスへの助成  
バリアフリーセミナーの開催  
車いすマーク駐車場利用適正キャンペーンの実施

### 3 安全で快適なバリアフリー社会の実現

#### (1) 秋田花まるっ住宅サポートネットワーク事業

3,217

将来の介護に配慮したケアサポート住宅（秋田花まるっ住宅）の普及を図るため、建築・福祉・医療の各関係者によるサポートチームの育成や全県のネットワーク構築等に必要な経費に対し助成する。

- ・補助限度額 50万円（研修経費については30万円）

#### (2) 住宅建設資金貸付事業

6,441,873

県産材の利用やバリアフリー等に配慮した良質住宅の建設を促進するとともに、Aターン者の県内定住化を支援する。

- ・新規融資枠 524百万円
- ・利率 1.95%～2.1%（10年経過後 3.0%）
- ・償還期間 25年以内（住宅改良資金は20年以内）

ほっと安心あきた住宅資金

「標準型」

- ・戸数 10戸
- ・限度額 500万円

「優良木造型」

- ・戸数 20戸
- ・限度額 700万円

「秋田杉利用優良木造型」

- ・戸数 40戸
- ・限度額 1,000万円

「Aターン型」

- ・戸数 20戸
- ・限度額 500万円（～との併用可能）

- ・割増融資 ～ について、60歳以上の高齢者等同居の場合と、満3歳までの子ども又は20歳未満の3人以上の子どもがいる場合には限度額を500万円割増する。

住宅改良資金

- ・戸数 10戸
- ・限度額 500万円

#### (3) 県営南ヶ丘住宅建設事業

379,367

低廉で良質な県営住宅を建設する。

- ・総事業費 約28億円
- ・事業期間 平成17～21年度
- ・19年度事業 20戸及び集会所建設（全体計画91戸）

#### 4 いつでもどこでも受けられる医療体制づくり

- (1) ⑧医療制度改革推進事業 6,625  
医療費が年々増大する現状を踏まえ、医療制度改革の普及啓発を行うほか、関係機関と患者の情報共有、改革に向けた各種構想・計画の策定を行う。  
・事業内容 医療費適正化計画の策定  
療養病床の再編に向けた地域ケア整備構想の策定  
病気の治療からリハビリ等までにおける標準モデルの作成  
医療制度改革の普及啓発
- (2) 老人医療給付費負担金 9,118,668  
老人保健法に基づき市町村が行う医療給付に要する費用の一部を負担する。  
・県の負担率 1/12
- (3) 新型インフルエンザ対策事業 113,400  
新型インフルエンザ対策として、治療薬である抗インフルエンザウィルス薬タミフル96,000人分を2年間で備蓄する。  
・事業内容 48,000人分の備蓄(必要備蓄量の1/2)
- (4) 医療提供体制整備費補助事業 549,822  
地域医療の充実を図るため、医療機関等の医療施設及び設備整備に対し助成する。  
医療施設近代化施設整備  
・事業内容 老朽化による建物の建て替え  
・補助先 医療法人久幸会(今村病院)  
・補助率 国33% 県17%  
歯科衛生士養成所施設整備  
・事業内容 教室1室設置  
・補助先 (社)秋田県歯科医師会(秋田県歯科医療専門学校)  
・補助率 国50%  
へき地医療拠点病院設備整備  
・事業内容 心臓用超音波診断装置導入  
・補助先 厚生連(平鹿総合病院)  
・補助率 国1/2 県1/2  
共同利用施設設備整備  
・事業内容 マルチスライスCT等導入  
・補助先 能代山本郡医師会(能代山本医師会病院)  
(財)秋田県成人病医療センター  
・補助率 国1/3 県1/3
- (5) 鹿角組合総合病院移転新築支援事業 261,075  
鹿角組合総合病院の移転新築に伴う施設整備に対し助成するとともに、厚生連が施設整備のため借り入れる長期借入金について利子補給を行う。

・事業内容	
施設整備費補助金	28,274
・対象施設 地域災害医療センター、農村検診センター	
・補助率 国1/3 県1/3	
厚生連病院施設整備事業費補助金	231,907
・補助率 (総事業費 - 国庫補助対象額等) × 30%	
・建設期間 平成19年6月～21年2月	
・総事業費 約56億円	
・病床数 262床	
・補助先 厚生連	
利子補給	借入残高 × 1.9% 894

(6) 広域的医療機能整備費補助事業 210,581

地域医療の充実を図るため、広域的医療機能施設及び設備整備に対し助成する。

周産期医療施設整備

- ・補助先 大館市(大館市立総合病院)
- ・補助率 県10/10

地域療育医療拠点施設整備(歯科診療部門)

- ・補助先 大館市(大館市立総合病院)
- ・補助率 県10/10

へき地医療拠点病院施設整備

- ・補助先 厚生連(鹿角組合総合病院)
- ・補助率 県10/10

(7) 秋田赤十字病院周産期医療センター運営費補助事業 113,568

周産期医療体制の円滑な運営を図るため、平成19年度に新たに治療室を開設する秋田赤十字病院周産期医療センターに対して運営費を助成する。

- ・補助率 県10/10

(8) 広域的医療機能施設運営費補助事業 123,448

広域的医療機能の円滑な運営を図るため、救命救急センター、周産期医療施設、地域療育医療拠点施設に対する運営費を助成する。

地域救命救急センター

- ・補助先 厚生連(新平鹿総合病院)
- ・補助率 県10/10

周産期医療施設

- ・補助先 大館市(新大館市立総合病院)、厚生連(新平鹿総合病院)
- ・補助率 県10/10

地域療育医療拠点施設(リハビリ部門)

- ・補助先 厚生連(新平鹿総合病院)
- ・補助率 県10/10

地域療育医療拠点施設(歯科診療部門)



- ・補助先 大館市（**新**大館市立総合病院） 厚生連（雄勝中央病院）
- ・補助率 県10/10

（9）県立衛生看護学院移転整備事業 1,474,951

看護職員の養成と安定的な確保を図るため、県立衛生看護学院を移転新築する。

- ・継続費設定期間 平成18～19年度
- ・総事業費 約21億円
- ・開校時期 平成20年4月
- ・施設内容 校舎棟 RC4F 4,519㎡  
共用棟 1FRC、2F木造 1,500㎡
- ・19年度事業 校舎棟・共用棟建築、備品購入

（10）看護師等養成所運営費補助金 170,880

質の高い看護職員を養成するため、看護師等養成所の運営費に対し助成する。

- ・補助先 看護師養成校4校  
准看護師養成施設1校
- ・補助率 国庫補助事業 国1/2 県1/2  
県単独事業 生徒1人あたり看護師養成課程130千円、  
准看護師養成課程102千円を嵩上げ

（11）がん総合対策推進事業 125,205

本県のがん死亡率の低減を図るため、がんの予防、検診、治療の対策に総合的に取り組む。

- ・事業内容 **新**がん対策推進計画の策定  
予防知識の普及・検診の推進  
子宮がん検診助成事業  
がん診療連携拠点病院の支援  
地域がん登録事業  
**新**がん検診受診率向上調査事業

（12）**新**県立病院事業改革推進事業 5,326

安全・安心で質の高い医療を県民に提供するため、県立病院改革を進めるとともに県の拠点となる循環器医療提供施設の基本構想を策定する。

- ・事業内容 脳血管研究センター、リハビリテーション・精神医療センターの経営改革について具体策を策定  
脳血管研究センターと成人病医療センターの再編基本構想を策定

（13）**新**新医療保健福祉計画策定事業 8,015

医療制度改革に基づく医療提供体制の確保を図るため、新たな医療計画を策定する。

- ・事業内容 新医療保健福祉計画の策定  
がん、脳卒中等の疾病別の数値目標の検討
- (14) 医師確保総合対策事業 108,412
- 医師の県内定着を図るため、医学生等に対して修学資金等を貸与するほか、研修医や即戦力となる医師を確保するための活動を幅広く行う。
- ・事業内容 医学生、大学院生及び研究医に対する修学・研修資金の貸与  
(新規貸付枠：医学生10人、大学院生5人、研修医5人)
  - ⑨ドクターセミナー事業
  - 臨床研修対策支援事業
  - 産科等医療体制特別対策事業
  - ⑩県職員医師採用派遣事業(採用期間4年、募集人員5人)
- (15) 保健医療情報ネットワーク構築事業 89,437
- ICTを活用した保健医療サービス提供体制を整備するため、診療情報の共有化及び遠隔医療の実施に必要なシステムを構築する。
- ・事業内容 診療情報共有化システムの構築(モデル地区：横手市)  
遠隔放射線画像診断支援システムの構築
- 5 身近で気軽に利用できる福祉サービスの提供
- (1) こども総合支援エリア療育機関整備事業 88,455
- 障害児の重度・重複化等に対応し、きめ細かい療育体制を構築するため、「太平療育園」と「小児療育センター」を再編整備する。
- ・総事業費 約49億円
  - ・設置場所 秋田市(南ヶ丘ニュータウン)
  - ・施設規模 通園施設棟：木造1階、診療・入院施設棟：RC3階
  - ・19年度事業 建築設計、造成設計等
  - ・事業期間 平成18～22年度(供用開始予定 平成22年度)
- (2) 障害者自立支援法施行関連事業 4,229,094
- 障害者に対し、これまで障害区分(身体、知的、精神)ごとに提供されていた各種サービスを一元的に提供する。
- ・実施主体 市町村(一部は県)
  - ・事業内容 施設入所支援、居宅介護(ホームヘルプ)、共同生活援助等  
相談支援、移動支援、コミュニケーション支援等
  - ・補助率 県1/4(国1/2は直接市町村へ)
- (3) ⑪発達障害者支援センター整備事業 9,701
- 発達障害児(者)に対し、適切な相談指導、発達支援等を行う拠点施設を設置する。
- ・設置場所 県小児療育センター内

- ・事業内容 相談指導、発達支援、就労支援、関係機関に対する研修、普及啓発等
  - ・開設時期 平成19年10月
- (4) 地域支援事業交付金 252,428  
 介護予防を推進するため、市町村が実施する取り組みに要する費用の一部を負担する。  
 ・負担割合 介護予防事業：県12.5% (国25% 市町村12.5% 保険料50%)  
 包括的支援事業等：県20.25% (国40.5% 市町村20.25% 保険料19%)
- (5) 老人福祉施設等環境整備事業 373,374  
 老人福祉施設の整備に対し助成する。  
 ・特別養護老人ホーム  
 (福)敬仁会(潟上市)  
 (福)水交苑(ショートステイ併設)(大館市)  
 (福)双山会(ショートステイ併設)(三種町)
- (6) 介護給付費負担金 10,833,576  
 介護保険法に基づき、介護保険の給付に要する費用の一部を負担する。  
 ・負担割合 施設分：県17.5% (国20% 市町村12.5% 保険料50%)  
 施設以外分：県12.5% (国25% 市町村12.5% 保険料50%)
- (7) 知的障害児(者)施設整備事業 40,804  
 社会福祉法人等が行う知的障害児(者)施設の整備に対し助成する。  
 ・補助先 (福)南秋福祉会(南秋つくし苑大潟分場)  
 ・負担割合 国2/3 県1/3

## 2 子育てに夢を持てる社会づくり

### 1 社会全体で子育てを支える気運づくり

- (1) 元気な母ちゃん・父ちゃん子育て支援事業 6,880  
 元気に子育てに取り組めるよう、子育て中の親を対象とした各種事業を実施する。  
 元気な母ちゃん・父ちゃん子育て応援大会開催事業  
 子育ての喜びや楽しさに関する講演会の実施など、子育てへの応援イベントを開催する。  
 ・事業内容 元気な母ちゃん・父ちゃん子育て応援大会の開催  
 大会報告書の作成、配布  
 元気な母ちゃん・父ちゃん育成セミナー事業  
 母親・父親の生き生きとした姿は子育てに不可欠であることから、親がより元気になれるよう、子育て全般に関する語らいの場を創出する。

- ・事業内容 「子育て体験」発表会の開催  
おやじ元気・ネットワーク支援事業  
地域のおとなが元気を取り戻すことができるよう、家庭や地域が一体とな  
って子どもを育てる気運を醸成する。
- ・事業内容 「地域おやじの会」主催事業の開催  
おやじ元気交流セミナーの開催

- (2) 子育て支援と教育充実を推進する将来ビジョン推進事業 5,135  
平成18年度に策定する「子育て支援と学校教育の充実に関する将来ビジ  
ョン」について、広く県民との意見交換を行う。
- ・事業内容 総合政策審議会における「教育・子育て部会」の開催  
意見交換会の開催 等

## 2 地域社会の子育てサポート体制の充実

- (1) すこやか子育て支援事業 1,894,925  
子育てにかかる経済的負担の軽減を図るため、乳幼児の保育料等を助成する。
- ・事業内容 0歳児に対し乳児養育支援金として月額1万円を支給する。  
1～6歳児の保育料等の半額を助成する。
  - ・負担割合 県1/2 市町村1/2
  - ・対象 平成17年4月2日以降生まれの未就学児  
(一定基準を超える所得の世帯を除く)

- (2) ⑧すこやか療育支援事業 11,555  
子育てにかかる経済的負担の軽減を図るため、障害を持つ乳幼児の通園施設利  
用者負担等に対し助成する。
- ・事業内容 乳幼児が障害児通園施設、児童デイサービスを利用する際の  
自己負担額の半額を助成する。
  - ・負担割合 障害児通園施設 県10/10  
児童デイサービス 県1/2 市町村1/2

(3) すこやか奨学金貸与事業 503,802

子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、奨学金を貸与する。

- ・運営主体 (財)秋田県育英会
- ・貸与者 出生順位にかかわらず、3人以上子どもがいる世帯の  
大学・短大生
- ・貸与者枠 250人
- ・貸与条件 月額3~6万円、無利子
- ・償還期間 貸与期間の3倍以内(据置期間 6ヶ月)
- ・償還免除 県内に居住している間は1/2免除

(4) 乳幼児医療費助成事業 714,826

- ・事業内容 乳幼児医療費自己負担分の半額を助成する。  
(自己負担限度額: 1レセプト当たり月1,000円)
- ・負担割合 県1/2 市町村1/2

### 3 子育てと仕事の両立支援

(1) 放課後児童健全育成事業 156,784

小学生の健全育成活動を行う児童クラブの運営に対し助成する。

- ・実施主体 市町村  
国庫補助事業
- ・実施クラブ数 132クラブ
- ・補助率 国1/3 県1/3
- 県単独事業
- ・実施クラブ数 22クラブ
- ・補助率 県1/2

(2) 保育対策等促進事業 143,709

一時保育、障害児保育及び支援センター事業等を実施する市町村に対し助成する。

- 国庫補助事業
- ・一時保育事業 40カ所(国1/3、県1/3、市町村1/3)
- ・保育所体験特別事業 1カ所(国1/3、県1/3、市町村1/3)
- ・休日保育事業 10カ所(国1/3、県1/3、市町村1/3)
- ・地域子育て支援センター事業 55カ所(国1/3、県1/3、市町村1/3)
- 県単独事業
- ・障害児保育事業 53カ所
- ・一時保育事業 50カ所

(3) 新子ども・子育て支援活動計画推進事業 2,046

働きながら子育てができる環境整備を促進するため、県内中小企業に

おける子育て支援への取り組みを支援する。

- ・事業内容 セミナーの開催  
先進事例を紹介するホームページの開設
- ・対象事業所 従業員300人以下の事業所

#### 4 子どもの健やかな成長の支援

##### (1) ⑧子ども虐待防止強化事業 3,380

児童相談所及び市町村等の相談指導体制の強化を図るとともに、県民に対して児童虐待防止のための啓発活動を行う。

- ・事業内容 児童相談所一時保護所の体制強化  
児童相談所職員の研修充実  
市町村相談体制の整備（児童相談ガイドライン作成、実地研修等）  
虐待防止に向けた普及啓発活動の実施

##### (2) ⑧幸せはこぶコウノトリ（不妊治療総合支援）事業 49,472

「不妊専門相談センター」において、面接や電話相談によるカウンセリングを行うほか、体外受精及び顕微授精を行った夫婦に対し、治療に要する費用の一部を助成する。

- ・補助内容 上限額1回につき10万円（1年に2回まで）
- ・助成年数 5年
- ・所得制限 夫婦合算所得730万円以内
- ・補助率 国1/2 県1/2

### 3 快適で安全な生活を支える環境づくり

#### 1 四季を通じて快適な生活環境の確保

##### (1) ⑧動物による「やさしい心を育む」ふれあい事業 1,119

動物愛護を通じて県民一人一人が生命尊重の心を涵養するために、動物愛護推進員制度を導入して動物とのふれあいをすすめる啓発活動を行う。

- ・事業内容 動物愛護推進員制度の導入（40名に委嘱）  
「いのちを大切に作る心を育む教室」の開催（小中学校20校）  
「しつけ方・ふれあい教室」の開催（飼い主への啓発等）

##### (2) 下水道等整備事業 6,109,586

- ・流域下水道事業 秋田湾・雄物川流域 3,300,000  
米代川流域 440,000
- ・農業集落排水事業（再掲50頁） 2,174,220
- ・合併処理浄化槽設置整備事業 195,366

- ( 3 ) ⑧生活排水処理整備構想策定事業 3,056  
 県内市町村の汚水処理施設整備の指針となる県構想を策定する。  
 ・事業内容 整備手法検討調査、意見交換会開催等
- ( 4 ) ⑧下水汚泥バイオマス燃料化推進事業 14,400  
 県北地域の市町村から発生する汚泥を広域的に集中処理し、バイオマス燃料として地域内の発電施設等に有効利用するための基本計画を策定する。  
 ・事業内容 バイオソリッド利活用基本計画素案策定  
 炭化製品の分析試験等

## 2 街なか活性化による賑わいの再生

- ( 1 ) ⑧市街地再開発事業（中通一丁目地区） 5,200  
 土地の高度利用、市街地の環境整備を促進するため、秋田市における市街地再開発事業に対し助成する。  
 ・実施地区 中通一丁目地区  
 ・補助率 国1/3 県1/6 市1/6  
 ・事業期間 平成19～23年度  
 ・19年度事業 事業計画策定、再開発組合設立
- ( 2 ) 市街地再開発事業（横手駅東口第一地区） 150,085  
 土地の高度利用、市街地の環境整備を促進するため、横手市における市街地再開発事業に対し助成する。  
 ・実施地区 横手駅東口第一地区  
 ・補助率 国1/3 県1/6 市1/6  
 ・事業期間 平成18～22年度  
 ・19年度事業 再開発組合設立、実施設計、権利変換計画、既存建築物解体

## 3 災害に強い県土づくりと危機管理体制の充実

- ( 1 ) ⑧総合防災情報システム映像デジタル化整備事業 70,000  
 災害時における被災状況を迅速・的確に把握するため、映像送受信装置をデジタル対応機器に交換整備する。
- ( 2 ) ⑧「わがまちの消防団」活性化支援事業 5,046  
 消防団員の減少と活動低下の現状を踏まえ、消防団への参加促進と消防団員が活動しやすい環境整備の取り組みを推進する。  
 ・事業内容 消防団活性化検討会の開催  
 消防団実態調査（対象：県内の消防団員3,000人）  
 消防団活性化支援モデル事業（6市町村）  
 事業所意識調査 等

- (3) 広域河川改修事業 1,860,000  
 洪水による災害の発生を防止するため、河川の整備を実施する。  
 ・実施箇所 新城川(秋田市飯島)ほか10河川
- (4) 斉内川河道計画策定事業 9,198  
 真木ダム建設に代わる治水対策の実施に向けた河川整備計画を策定する。  
 ・事業内容 河川整備計画策定、検討委員会開催
- (5) ⑧ハザードマップ作成支援事業 8,100  
 地域の水災防止力の向上を図るため、中小河川単位で市町村が作成するハザードマップに対し助成する。  
 ・実施主体 市町村  
 ・実施箇所 丸子川ほか8河川(大仙市ほか6市町)  
 ・補助率 国1/3 県1/3
- (6) ⑧みんなで安心～地域防災力レベルアップ事業 2,800  
 地域の防災力の向上を図るため、地域住民が主体となった取り組みができるよう、環境の整備や学習会等を市町村と連携し実施する。  
 ・事業内容 水位表示板の設置(河川災害対策)  
 地域防災計画策定支援(砂防災害対策)  
 説明会及び学習会の開催支援(火山災害対策)
- (7) 砂子沢ダム建設事業 3,297,000  
 洪水による災害の発生防止や水源確保のため、ダムの整備を実施する。  
 ・19年度事業 堤体工、取水放流設備工
- (8) 大内ダム建設事業 1,040,000  
 洪水による災害の発生防止や水源確保のため、ダムの整備を実施する。  
 ・19年度事業 堤体付属施設工、管理設備工等  
 平成19年度完了

#### 4 交通安全や地域安全対策の推進

- (1) 安全・安心なまちづくり事業 10,025  
 安全・安心なまちづくりを進めるため、県民の防犯意識を高めるとともに、自主的な防犯活動を支援する。  
 ・事業内容 安全・安心まちづくりフォーラムの開催  
 地域安全マップづくりの普及  
 自主的な防犯活動(地域提案型)への支援等  
 ・助成団体数 約50団体  
 ・補助額 上限10万円



- (2) 地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業 28,064  
 学校の安全を守るため、学校安全ボランティア(スクールガード)を養成するほか、地域学校安全指導員(スクールガードリーダー)を配置する。  
 ・事業内容 スクールガードの養成・研修(25市町村)  
 スクールガードリーダーの配置  
 モデル地域指定による実践的取組支援(県南地区)
- (3) ⑧「なまはげ」少年サポート事業 7,660  
 警察と学校、地域が一体となって児童等の安全確保対策等を行うため、スクールサポーターが学校訪問等により指導、助言等の支援活動を行う。  
 ・事業内容 スクールサポーターの配置
- (4) ⑧みんなで描こう「安全で安心な秋田県づくり」事業 4,830  
 県民の安全・安心に対する意識を高めるため、安全・安心に関するデザインを公募するとともに、ラッピングバスによる広報啓発を行う。  
 ・事業内容 作品公募・表彰  
 ラッピングバスの運行
- (5) 地域と連携した防犯体制の整備事業 6,353  
 安全で安心な地域社会を実現するため、住民の自主防犯意識を高め地域安全活動を活発化する。  
 ・事業内容 地域安全ネットワーク事業  
 ・警察署ホームページを活用した地域安全情報の提供  
 ・住民による地域安全研修会(防犯教室)の支援  
 ・活動拠点の整備
- (6) 「4時からライト&乗ったらベルト」運動推進事業 1,898  
 薄暮時間帯の交通事故発生を減少させるため、「4時からライト&乗ったらベルト」運動を展開する。  
 ・実施期間 10~12月まで  
 ・事業内容 交通指導隊員による街頭指導及び点灯率調査  
 ラジオスポットによる呼びかけ
- (7) 秋田わか杉国体・大会交通マナーアップ県民運動推進事業 2,287  
 秋田わか杉国体等を控え、交通マナーの向上を図るため、シートベルトの完全着用の推進や飲酒運転撲滅などの県民運動を県内全域で展開する。  
 ・事業内容 交通マナーアップの広報啓発
- (8) 高齢者交通安全セーフティアップ秋田!事業 8,012  
 交通安全意識の向上を図るため、交通安全アドバイザーが高齢者宅を直接訪問し、交通安全指導を行う。  
 ・実施地域 能代署、五城目署、由利本荘署及び大仙署の各管内で実施

- (9) ⑧秋田県警察遺失物管理システム構築事業 7,932  
 拾得物(遺失物)の早期発見・返還のため、拾得物に関する情報を一元的に管理しインターネットにより公表するシステムを全国一斉に構築する。  
 ・事業内容 遺失物管理システムの整備
- (10) 由利本荘警察署改築事業 227,960  
 老朽化の著しい由利本荘警察署を改築する。  
 ・総事業費 約11億円(継続費設定)  
 ・施設規模 RC4階  
 ・事業期間 平成19~20年度(平成21年度供用開始予定)
- (11) 交番・駐在所改築事業 269,230  
 警察組織再編計画に基づき交番・駐在所を整備する。  
 ・事業箇所 横手駅前交番、大館駅前交番、上出戸交番(潟上市)、  
 峰浜駐在所、飯田川駐在所、鷹巣西駐在所
- (12) 交通管制システム増設事業 132,131  
 交通管制設備の増設を行い、交通管制センターの制御エリアの拡大と機能の高度化を図る。  
 ・事業内容 交通管制集中制御機の整備  
 交通情報板の整備

## 5 より良い消費生活と食品の安全・安心の確保

- (1) あきたの食「つなぐ安全・とどける安心」事業 3,239  
 生産から消費に至る各段階での食品の安全性を確保するため、食品衛生管理水準を高めるほか、輸入食品等の検査を実施する。  
 ・事業内容 衛生管理水準の向上 延800施設  
 輸入食品の残留農薬等検査(20検体)

## 4 彩り豊かな県民文化の創造

### 1 心の豊かさを育む多彩な文化の振興

- (1) 芸術文化活動支援事業 16,000  
 芸術文化の振興・普及を図るため、県内の芸術文化団体等の活動に対し助成する。  
 ・助成団体数 約80団体  
 ・補助率 1/2以内(若者による文化活動に対する助成は4/5以内)

- (2) A K I T Aカジュアルアーツフェスタ開催事業 2,100  
 若者による自由で創造的な文化活動を活性化するため、ストリートミュージック(路上で活動する若者による音楽)とライブアート(その場で行う美術作品制作)を内容とする「A K I T Aカジュアルアーツフェスタ」を実施する。  
 ・開催日 8月中旬  
 ・開催場所 総合生活文化会館及び中通(仲小路)地区

## 2 文化資産の保存・継承と積極的な活用

- (1) 秋田県・甘肅省文化交流事業 6,135  
 中国甘肅省との友好提携に基づき、歴史や埋蔵文化財、博物館における展示手法等についての研修や相互の交流を図る。  
 ・開催場所 生涯学習センター等
- (2) ⑧ふるさと秋田・文化財生き生き！推進プロジェクト事業 1,400  
 有形・無形を問わず文化財の積極的な活用を図るため、民間団体や若年層を含めた委員会を設置し、文化財の活用策を検討・実践する。  
 ・事業内容 推進委員会の設置及びフェスタの開催
- (3) 文化財保護助成事業 33,882  
 指定文化財や天然記念物等の文化財を保護するため、修理・防災・環境保全対策等を実施する所有者等に助成する。  
 ・保護対象 重要文化財 鈴木家(羽後町)他1件  
 県指定有形文化財 日吉八幡神社(秋田市)他3件 等

## 5 楽しさはずむスポーツ王国づくり

### 1 明るく健康的な暮らしを培うスポーツの振興

- (1) 体力づくり秋田コラボレーション事業 1,380  
 小中学校教員の指導力と児童生徒の体力の向上を図るため、陸上競技や器械運動等の高い専門性を有する高校の体育教諭を小中学校へ派遣する。  
 ・事業内容 指導者養成支援等
- (2) 県立スケート場改修事業 409,319  
 老朽化の著しい県立スケート場の屋根を改修する。  
 ・完成時期 平成19年8月

## 2 県民総参加による秋田わか杉国体・秋田わか杉大会の開催

- ( 1 ) 第62回国民体育大会開催事業 ( 本大会 ) 3, 4 1 4, 1 4 2  
秋田わか杉国体を開催する。
- ・開催期間 平成19年9月29日～10月9日
  - ・開・閉会式 県立中央公園陸上競技場
  - ・競技数 正式：37競技  
公開：1競技
  - ・競技会場 県内19市町村
- ( 2 ) 第62回国民体育大会競技会場施設整備事業 7 6 6, 1 1 2  
市町村が行う国体競技施設の整備に対し助成するとともに、県有競技会場施設の整備を行う。
- ・補助総額 約40億円
  - ・補助率 補助対象事業費の10/10以内
  - ・補助限度額 1事業につき新設2億円、改修1億円
  - ・補助事業 仙北市ほか6市町村11事業
  - ・県事業 船川港セーリング競技会場 ( 用地造成、仮設栈橋工事等 )
- ( 3 ) 第7回全国障害者スポーツ大会開催事業 1, 2 6 7, 3 7 7  
秋田わか杉大会を開催する。
- ・開催期間 平成19年10月13日～15日
  - ・開・閉会式 県立中央公園陸上競技場
  - ・競技数 13競技
  - ・競技会場 県内7市町
- ( 4 ) ⑧秋田わか杉国体・大会動画配信事業 9 9, 7 7 4  
光ファイバーの高速通信回線を利用し、国体及び障害者スポーツ大会の開・閉会式及び競技の実況配信を実施する。
- ・事業内容 実施市町の機器購入費等に助成するとともに、映像配信スタッフとなるボランティアの研修等を行う。
  - ・実施会場 県立中央公園陸上競技場ほか11会場 ( 予定 )
  - ・補助率 補助対象事業費の2/3以内
- ( 5 ) スポーツ選手強化対策助成事業 7 3 5, 3 1 6  
秋田わか杉国体に向け、選手強化・指導者の育成を図る。
- ・補助交付先 各競技団体 ( 54競技種目 )
- ( 6 ) ⑧全国精神障害者バレーボール大会開催事業 5, 8 9 6  
秋田わか杉大会のオープン競技として、精神障害者の全国大会を開催する。
- ・開催期間 平成19年10月13日～14日
  - ・競技会場 横手体育館
  - ・参加チーム 全国各ブロック代表 12チーム

《国体関連事業》

- ( 1 ) ⑧在南米秋田県人会訪問団受入事業 9,185  
秋田県から南米に移住した人々の長年の労苦に報いるとともに、県民との交流を推進するため、秋田わか杉国体に合わせ、県人会員を招待する。  
・受入時期 平成19年9月26日～10月4日  
・受入人数 30人
- ( 2 ) ⑧わか杉国体「秋田の食でおもてなし」事業 2,444  
「食の国あきた」の魅力を全国に発信するため、秋田わか杉国体・わか杉大会に参加する選手、役員に対して秋田の食を提供する。  
・実施時期 平成19年9月29日(わか杉国体開会式)  
平成19年10月15日(わか杉大会閉会式)  
・実施場所 開・閉会式会場
- ( 3 ) ⑧商店街活用国体等対応事業 8,316  
秋田わか杉国体及び秋田わか杉大会開催期間中の賑わい創出のため、競技開催市町村の商店街にのぼり等を装飾する。
- ( 4 ) ⑧国体等活用観光PR事業 7,243  
開閉会式会場や大会プラザ等に観光PRブースを設置し、観光キャンペーンアシスタント等による観光案内を行う。  
・設置場所・期間 県立中央公園陸上競技場前  
平成19年 9月29日、10月 9日  
平成19年10月13日～10月15日  
秋田拠点センターアルヴェ  
平成19年9月29日～10月9日
- ( 5 ) ⑧秋田を元気にする文化パワー発信事業 5,059  
「秋田わか杉国体」を機に、秋田の芸術文化活動の発表などを行い、国体の盛り上げとともに秋田の魅力アップを図る。  
・開催時期 国体期間中の5日間  
・開催場所 総合生活文化会館

## 2 チャレンジ精神豊かな人材が活躍する秋田

### 1 個性と創造力を育む教育の推進

#### 1 豊かな個性や創造力を育む学校教育の充実

##### 《理数系教育関連》

秋田の子供たちが、科学技術やものづくりの分野で、将来大きく活躍できるように、小学校から高等学校まで一貫した理数系教育の充実策を展開する。

- (1) ⑨新科学立県秋田を担う人材育成パイロット事業 4,086  
科学技術の分野で将来活躍する可能性を秘めた児童生徒を米国に派遣し、世界最高水準の科学技術を体験させる。  
・派遣先 NASA、ハーバード大学、マサチューセッツ工科大学  
・派遣時期 平成20年1月(予定)  
・派遣人数 児童生徒15名
- (2) ⑨新環境ものづくり人材育成事業 19,915  
ものづくりへの関心の喚起と職業意識の形成を促すため、小中高等学校において製造現場の見学など、体験学習を中心とした授業・プログラムを実施する。  
・事業内容 環境・新エネ産業についての体験学習  
リサイクル・自動車関連企業の見学、自動車模型等の試作  
・モデル地区 横手市、小坂町
- (3) ⑨新理数ユース育成事業 2,214  
医師を目指す生徒を育成するため、理科・数学への興味関心を喚起するとともに、医療現場を体験させ、医師へのモチベーションを高める。  
・事業内容 理数の宿泊セミナー等  
医療現場の体験  
・対象者 中学生及び高校1、2年生
- (4) ⑨新理科支援員派遣事業 19,349  
小学校理科授業を充実・活性化するため、理科支援員の配置及び特別講師の派遣を行う。  
・配置対象 小学校5、6年生
- (5) ⑨新女子生徒理工系チャレンジ支援事業 2,136  
女性の理系分野への進出を促進するため、女子生徒理工系チャレンジセミナーを開催する。  
・開催回数 3回(県北、県央、県南)  
・対象者 女子中高生、保護者、教師  
・講師 県内女性大学教授等

- ( 1 ) ①新子育て支える「認定こども園」推進事業 5,563  
 認定こども園の制度の浸透を図るため、広く情報を提供するとともに、  
 認定こども園に対し、経費の一部を助成する。  
 ・事業内容 子育て支援事業に係る経費への助成  
 地域子育てネットワークの整備  
 PR用ポスター・リーフレットの作成  
 フェスティバルの開催
- ( 2 ) 市町村における学校教育将来構想策定支援事業 5,000  
 市町村合併の進展に伴い、地域の実情を踏まえた学校教育の将来構想の  
 策定に取り組む市町村をサポートする。  
 ・事業内容 構想策定補助(上限額1市町村当たり100万円)
- ( 3 ) ①新ファン・イングリッシュ推進事業 6,200  
 小学校における英語活動・国際理解活動を推進するため、拠点校を設置  
 し、支援員による実践的な取り組みを行う。  
 ・事業内容 在住外国人、留学生等の小学校への配置  
 教育事務所、市町村教育委員会による指導・助言  
 ・補助率 10/10(国庫委託)
- ( 4 ) 高校生の国際理解教育充実事業 25,455  
 海外への派遣研修等を通じて、コミュニケーション能力を身につけると  
 ともに、外国の文化に触れ、現地の人々と交流することにより国際的視  
 野をもった人材を育成する。  
 海外派遣研修事業  
 ・派遣人員 20名  
 ・派遣先 明文高等学校(韓国光明市)  
 ・派遣期間 8月頃1週間  
 海外高校生受入交流研修事業  
 ・受入人員 韓国の高校生20名  
 ・受入期間 4日間  
 高校生海外留学支援事業  
 ・派遣人員 22名  
 ・派遣期間 1年間  
 韓国釜山市教育交流事業  
 ・派遣人員 中高生15名・教職員4名  
 ・派遣期間 1週間程度  
 ・派遣先 釜山広域市  
 ・受入人員 釜山広域市の中高生15名・教職員5名  
 ・受入期間 1週間程度  
 ①新日韓教員相互交流(日韓教員架け橋)事業  
 日韓両国の教員が相互に訪問し、それぞれの高校生に対し異なる文化

- を学習する機会を与える。
- ・派遣人員 1名
  - ・受入人員 1名
  - ・派遣期間 1ヵ月程度
- ⑨高校生海外修学旅行支援事業
- 高校生の異文化理解と国際協調の精神等を培うため、秋田空港発着の国際定期便を利用する修学旅行の経費に対し助成する。
- ・事業内容 パスポート代の助成等
- (5) 少人数学習推進事業 581,684
- 少人数学級体制によるきめ細かな教育を行うため、臨時・非常勤講師を配置する。
- ・事業内容 小学校1・2年生、中学校1年生(いわゆる30人学級)
    - 臨時講師 45人
    - 非常勤講師 180人
  - 高校生の英語・数学の学力向上のため非常勤講師を配置
    - 非常勤講師 42人
- (6) 不登校・いじめ問題等対策事業 87,787
- 生徒が内面に抱え込んでいるストレスや不満を解消するため、中学校・高校にスクールカウンセラー、心の相談員を配置する。
- ・事業内容 カウンセラー配置 中学校34校、高校6校(新規)
    - 心の教室相談員配置 18人
    - 「すこやか電話」設置(フリーダイヤル)
- (7) ⑨スペシャルマスター!! 夢講座開催事業 5,000
- 各界の第一線で活躍する専門家、達人を学校に招き、子どもがわくわくする講演や授業を行うことにより、学習意欲の向上を図る。
- ・補助先 市町村
- (8) ⑨キャリア教育推進事業 2,828
- 高卒就職者の離職状況を改善するため、高等学校においてコミュニケーション能力や自己表現力を高める取り組みを進める。
- ・事業内容 コミュニケーションの能力向上
    - キャリア教育推進協議会の開催
- (9) ⑨魅力ある学校づくり推進事業 20,430
- 各高等学校が特色ある学校づくりを行うため、進学指導、生徒会活動、授業改善等に取り組む。



- (10) ⑧秋田工業高校将来構想検討事業 1,209  
秋田工業高等学校の将来構想を策定する。  
・事業内容 検討委員会の開催 委員8名(県外5名、県内3名)
- (11) ⑧「まなび」ネットワーク拡大支援事業 2,376  
平成20年度に開設される、県南地区における不登校児童生徒に対する学習支援施設の開設準備を進める。  
・事業内容 スペース・イオ連絡支援員の配置
- (12) ⑧放課後子ども教室推進事業 52,978  
放課後の児童の安全・安心な居場所の確保や学習支援の充実を図るため、放課後子ども教室を実施する市町村に対し助成する。  
・事業内容 推進委員会の設置及び指導者研修  
安全管理員・学習アドバイザーの配置  
・補助率 国1/3 県1/3
- (13) 私立学校運営助成事業 2,897,903  
私立学校教育の振興を図るため、運営費等の一部を助成する。  
・補助対象 高等学校、中学校、幼稚園 76校・園
- (14) 私立幼稚園整備費補助金 8,662  
私立幼稚園の施設整備に対し助成する。  
・事業主体 学校法人秋田キリスト教学園(鷹巣教会幼稚園)  
・補助率 県1/6(国直接補助1/3)
- (15) 県立学校耐震化推進事業 240,649  
安全で安心な学校生活を確保するため、県立学校校舎等の耐震補強を実施する。  
・実施箇所 横手高校、金足農業高校
- (16) みんなで創る特別支援教育推進事業 134,433  
障害のある児童生徒や日本語が不自由な外国人児童等に対し、学習面、生活面でサポートする支援員を配置する市町村に対し助成する。  
・事業内容 非常勤職員の配置経費(補助率1/2)
- (17) こども総合支援エリア特殊学校整備事業 105,680  
・総事業費 約67億円  
・継続費設定期間 平成18~19年度(基本・実施設計等)  
・19年度事業 基本・実施設計等  
・供用開始 平成22年4月(予定)

- (18) 県南地区定時制基幹校整備事業 617,190
- ・総事業費 約10億円
  - ・継続費設定期間 平成18～20年度
  - ・19年度事業 建築工事
  - ・供用開始 平成20年4月(予定)
- (19) 由利高校校舎等改築事業 1,653,660
- 平成19年度に男女共学の高校として開校予定の由利高校の校舎を整備する。
- ・総事業費 約31億円
  - ・継続費設定期間 平成17～20年度
  - ・19年度事業 校舎・体育館棟、セミナーハウス等
  - ・供用開始 平成19年7月(予定)
- (20) ⑧矢島高等学校校舎等建設事業 144,185
- ・総事業費 約14億円
  - ・継続費設定期間 平成19～21年度
  - ・19年度事業 校舎、体育館棟
  - ・供用開始 平成21年4月(予定)
- (21) 北秋田地区統合高等学校整備事業 121,224
- ・継続費設定期間 平成18～19年度(基本・実施設計等)
  - ・19年度事業 基本・実施設計等
  - ・供用開始 平成23年4月(予定)
- (22) ⑧湯沢地区統合高等学校整備事業 36,889
- ・継続費設定期間 平成19～20年度(基本・実施設計等)
  - ・19年度事業 基本・実施設計等
  - ・供用開始 平成23年4月(予定)

## 2 高等教育機関の整備充実と地域貢献の推進

- (1) 国際教養大学整備事業 1,580,813
- 国際教養大学の課程の拡充、入学定員の増員及び専門職大学院の設置等に対応するため、必要な施設の整備に対し助成する。
- ・補助先 公立大学法人国際教養大学
  - ・補助率 10/10
  - ・補助内容
    - 学生宿舎 436,831千円
    - ・総事業費 約8億円
    - ・事業期間 平成17～19年度
    - ・供用開始 平成19年7月(一部4月)
    - ・施設内容 木造二階建、延床4,866㎡、12棟(202室)

- 図書館・総合学習センター 1,124,907千円
- ・総事業費 約11億円
- ・事業期間 平成18～19年度
- ・供用開始 平成20年4月(予定)
- ・施設内容 木造二階建(一部RC)、延床3,801㎡

- 講義・研究棟 19,075千円
- ・総事業費 約7億円
- ・事業期間 平成18～20年度
- ・供用開始 平成20年9月(予定)
- ・19年度事業 実施設計

(2) 国際教養大学運営事業 983,917  
 国際教養大学の円滑な運営を図るため、運営費のうち授業料等大学の収入を除いた分について交付金を交付する。

- 運営費交付金 973,944千円
- 共済費負担金、運営推進費 9,973千円

(3) 秋田県立大学整備事業 343,840  
 生物資源科学部アグリビジネス学科の教育内容に対応するため、必要な施設の整備に対し助成する。

- ・補助先 公立大学法人秋田県立大学
- ・補助率 10/10
- ・補助内容
  - 大潟キャンパス校舎整備 301,595千円
  - ・総事業費 約3億円
  - ・事業期間 平成18～19年度
  - ・供用開始 平成20年4月
  - ・整備内容 冷暖房設備新設、電気・給排水設備改修、食品加工実習室整備等

- フィールド施設整備 42,245千円
- ・整備内容 牛舎改修、作業舎改修

(4) 秋田県立大学運営事業 4,424,083  
 秋田県立大学の円滑な運営を図るため、運営費のうち授業料等大学の収入を除いた分について交付金を交付する。

- 運営費交付金 4,294,971千円
- 共済費負担金、運営推進費等 129,112千円

- ( 5 ) 看護系大学・短期大学運営費助成事業 6 3 0 , 4 1 0  
 看護、介護職員の確保を図るため、看護系私立大学及び短期大学の運営費の一部を助成する。  
 秋田看護福祉大学  
 ・補助先 学校法人秋田経済法科大学  
 ・補助対象 看護学科及び社会福祉学科の運営に要する経費  
 ・定員 看護学科 150人、社会福祉学科 120人
- 日本赤十字秋田短期大学  
 ・補助先 学校法人日本赤十字学園  
 ・補助対象 看護学科及び介護福祉学科の運営に要する経費  
 ・定員 看護学科 240人、介護福祉学科 100人

### 3 地域が支える青少年の健全育成

- ( 1 ) 秋田わんぱく子どもの体験活動推進事業 4 , 0 8 0  
 子どもたちの生きる力を育むため、少年自然の家などを活用した自然体験活動等の機会を提供するほか、指導者を育成する。  
 ・事業内容 「わくわくウィンターキャンプ」の開催  
 「あきたアドベンチャーキャンプ」の開催
- ( 2 ) 若者の自立サポート事業 3 , 9 4 1  
 社会的自立に困難を抱えている若者の自立を支援するため、当事者及び家族に対する相談体制を強化するとともに、NPO等との協働による支援事業を実施する。  
 ・事業内容 若者自立支援協議会の設置  
 巡回相談会の実施  
 外出サポート、ジョブトレーニング事業の実施 他

## 2 自由時間の活用による心豊かなライフスタイルの創造

### 1 生涯にわたって学習できる場と機会の提供

- ( 1 ) ⑧"元気アップ" L 3 4 0 事業 1 6 , 0 5 6  
 県立図書館の開館日数を年間340日に拡大し、県民へのサービスの向上を図る。
- ( 2 ) ⑧農業科学館展示システム構築事業 1 1 , 7 1 8  
 農業科学館を教育・学習機能だけでなく、地域交流拠点施設として活用できるように整備する。

### 3 男女共同参画社会の形成

#### 1 男女共同参画社会の実現に向けた実践行動の促進

- (1) ネットワークで参画パワーアップ事業 3,862  
男女共同参画の推進を図るため、F・F推進員やハーモニーネット団体等によるネットワークを構築し、自主事業を支援する。  
・事業内容 ネットワーク会議の開催  
自主企画事業(3地区各2事業以上)  
地域アクション会議の開催

- (2) 新市町村男女共同参画実践促進事業 500  
市町村における男女共同参画社会への取組を促進するため、市町村男女共同参画推進計画策定記念フォーラムを開催する。  
・参加者 知事、市町村長、県民等

#### 2 女性のチャレンジ支援と社会参画の促進

- (1) あきた女性チャレンジサポート事業 2,450  
女性の多様な分野への社会参画を促進するため、各種講座を開催するとともに総合的な情報提供や支援を行う。  
・事業内容 政策チャレンジセミナー、あきた女性政経ゼミナール等

- (2) 農村女性活動サポート事業 6,039  
女性農業者の起業活動を支援するため、フォーラムやセミナーの開催、若手リーダー養成研修などを行うほか、海外研修に対し助成する。

- (3) 新女子生徒理工系チャレンジ支援事業(再掲18頁) 2,136

#### 3 多様な生き方が選択できるシステムづくりの促進

- (1) 新仕事と家庭の両立支援レベルアップ推進事業 5,509  
仕事と家庭の両立支援に取り組む企業を支援するため、アドバイザーの養成及び派遣を行うほか、企業及び育休取得者に対し奨励金を支給する。  
アドバイザーの養成及び派遣  
奨励金の支給  
・支給対象 男性の育児参加等に関する事業所研修を実施し、男性従業員が10日以上の子育休取得した企業及び男性休業者  
・支給額 事業主20万円、男性休業者5万円

- (2) 男女共同参画イキイキ職場支援事業 3,870  
 職場における男女共同参画を推進するため、企業の積極的な取り組みを促す。  
 ・事業内容 男女共同参画に積極的に取り組む企業と県との協定締結  
 新聞広告等による事業の啓発、協定締結企業のPR
- (3) ⑧ワーク・ライフ・バランス推進事業 2,450  
 仕事と家庭を両立できる職場環境づくりを進めるため、企業、従業員、家族に対し男性の育休について関心を高めるキャンペーン活動を行うとともに、男女共同参画に取り組む企業を構成員とする研究会を立ち上げる。  
 ・事業内容 経済団体等主催会議への講師派遣  
 母子健康手帳への啓発資料折り込み  
 男性育休促進フォーラムの開催 等

#### 4 パートナースhipによる地域社会づくり

##### 1 ボランティア・NPO活動の促進と県民参加の仕組みづくり

- (1) ボランティア・市民活動支援事業 11,000  
 ボランティア・市民活動を促進するため、ボランティア団体やNPOが行う調査・研究事業や新たな事業展開に要する経費について助成する。
- (2) ⑧若者の地域活動体験事業 1,210  
 若者にボランティア活動等をはじめとする地域活動の現場を実際に体験してもらうことで、新たな地域づくりの担い手としての人材を育成する。  
 ・募集人員 20人  
 ・受入団体 20団体  
 ・体験期間 概ね2週間程度

##### 2 個性と活力に満ちた地域づくり

- (1) 元気なふるさと秋田づくり活動支援事業 50,018  
 民間主体の地域づくりを推進するため、NPOをはじめとする多様な主体の地域づくり活動等に対し地域振興局単位で助成する。  
 ・事業内容 地域づくりイベント等支援(100万円/1件)  
 講演会・学習会等開催支援(20万円/1件)  
 地域力活性化支援(10万円/1件)  
 地域づくり団体の連携組織への支援
- (2) 元気なふるさと秋田づくり県民運動推進事業 7,930  
 地域住民や企業等が主体となり、地域の様々な課題解決に行政と協働で取

り組む活動（地域主体の県民運動）を支援する。

- ・事業内容 県民運動に関連する情報の収集・発信  
地域の世話役の養成、研修  
県民からの提案を受けた協働事業の実施

（３）コミュニティビジネス推進事業

2,591

コミュニティビジネス（地域が抱える様々な課題へビジネス手法で取り組むもの）を立ち上げようとする意欲あるグループ等を支援する。

- ・事業内容 開業資金への助成（20万円/1件）  
コミュニティビジネス啓発事業

### 3 環境と共に生きる秋田

#### 1 県民総参加による環境の保全

##### 1 環境保全意識の醸成とパートナーシップによる行動

###### (1) あきたエコ教育推進事業 14,707

「環境への負荷が少ない社会」を構築するため、環境学習の場を提供する。

- ・事業内容 あきたエコマイスター育成事業  
こどもエコクラブ活動支援  
「環境の達人」派遣

###### (2) ⑨ナラ枯れ緊急予防対策事業 2,500

「ナラ枯れ」に対する戦略的・重点的な予防対策を講じるため、森林技術センターにおいて、予防木の判定調査と予防伐採の有効性の検証調査を行う。

###### (3) ⑨ナラ枯れ防除対策事業 9,544

「ナラ枯れ」被害の拡大防止を図るため、監視体制の強化、被害木の駆除等を実施する。

- ・事業内容 ハザードマップの作成  
監視体制の強化  
被害木の駆除

##### 2 地球環境保全への積極的な取組

###### (1) 地球温暖化防止対策事業 11,851

各種事業活動から発生する二酸化炭素を削減するために、環境負荷の低減に向けた取り組みを行う。

- ・事業内容 地球温暖化防止活動推進事業  
秋田県環境優良事業所認定制度の普及 他

###### (2) ⑨「ストップ・ザ・温暖化」率先事業 48,347

二酸化炭素排出量を削減するため、県が率先して新エネルギー導入及び廃棄物の発生抑制などの取り組みを行う。

- ・事業内容 県施設（遊学舎）への太陽光発電パネル設置  
フォーラム開催による新エネルギー導入の普及啓発  
スーパーとの共同宣言によるノーレジ袋運動の推進



### 3 新エネルギーの導入促進

- (1) 新エネルギー導入促進事業 3,600  
風力等の新エネルギーの導入を促進するため、県内の事業所等における燃料電池などの導入に向けた取り組みを推進する。  
・事業内容 クリーンエネルギーフェアの開催  
燃料電池導入に向けた講演会の開催

## 2 水と緑豊かな自然環境と人との共生

### 1 未来へ引き継ぐ自然環境の体系的保全

- (1) 森吉山自然再生事業 7,500  
自然環境の整備を図るため、森吉山県立自然公園の一部である森吉山麓高原におけるブナを主体とする広葉樹林の植栽活動や自然環境学習活動を行う。  
・対象面積 189.3ha
- (2) 白神山地特定鳥獣保護管理推進事業 2,302  
農作物被害を発生させているサルと人間との共生を図るため、犬を使ったサルの追い上げモデル事業を実施する。  
・事業内容 モンキードッグの育成  
講演会等による普及啓発等

### 2 森林・農地等の多様な機能の発揮による水と緑の秋田の創造

- (1) 第59回全国植樹祭準備事業 373,518  
全国植樹祭の開催に向けて、式典演出及び会場施設等の諸準備を進めるほか、プレ植樹祭等のキャンペーン事業を実施する。  
・開催年度 平成20年  
・開催場所 北秋田市(北欧の杜公園)  
・参加人数 約12,000人
- (2) ⑧植樹祭等あきたの情報発信事業 2,520  
全国植樹祭で来県される方々に、本県の自然や文化などの魅力を伝えるため、ガイドブックを作成する。
- (3) 「水と緑の秋田県」創造事業 7,774  
「秋田県ふるさとの森と川と海の保全及び創造に関する条例」に基づき、水と緑の保全及び創造に関する施策を推進する。  
・事業内容 水と緑の協議会の開催  
水と緑のネットワーク形成

## 混交林化施策推進 等

- (4) 「守れ 活かせ 里山・里海」推進事業 19,054  
県民が身近な自然のシンボルである里山や湖沼・海岸（里海）でふれあい、保全、交流活動に参加する機会を拡大する。  
・事業内容 守り育む里山里海体験事業  
みんなで創る里山保全活動事業  
水と緑の癒しロード整備事業  
里山サポーター支援事業  
みんなで創る海岸林保全・再生事業  
県植樹祭・森林祭開催事業
- (5) 県民との協働による秋田の森林づくり推進事業 2,409  
18年度に作成する「森林環境保全のための、あきた水と緑の森づくり税（仮称）の創設について」（案）の周知を図るほか、その導入に向けた準備を行う。  
・事業内容 県民フォーラム、写真コンクールの開催等
- (6) 松くい虫防除対策事業 351,785  
重点防除区域を設定し対策の重点化を図るとともに、無人ヘリを活用した薬剤散布により被害発生を抑制し、被害木の適期駆除を推進する。  
・事業内容 薬剤散布 1,459ha  
駆除 13,003m<sup>3</sup>  
樹幹注入 981本
- (7) 松くい虫被害先端地域特別対策事業 111,840  
松くい虫被害先端地域への重点的防除対策を実施する。  
・事業内容 薬剤散布 415ha  
駆除 3,900m<sup>3</sup>  
・負担割合 国10/10
- (8) 森林整備地域活動支援事業 588,263  
適切な森林整備を図るため、森林所有者等が行う計画的かつ一体的な森林施策の実施に必要な森林の現況調査、歩道の整備等の地域活動を支援する。  
・事業期間 平成19～23年度  
・事業主体 市町村  
・負担割合 国1/2(基金からの繰入れ)、県1/4、市町村1/4

### 3 自然とふれあう多彩な活動の推進

- (1) 自然公園等施設整備事業（抱返溪谷歩道整備事業） 88,000  
抱返溪谷歩道について、岩石の崩落等の危険に対処するため、対策工事を行う。  
・総事業費 2億5,500万円

- ・実施期間 平成18～19年度
- ・負担割合 国45%、県44%、市11%

- (2) ⑧あきたエコツーリズム新ルート発掘支援事業 1,911
- 本県の自然保護と利用の両立を図るエコツーリズムを浸透させるため、コーディネーターの育成を行うとともに新たなルート発掘を支援する。
- ・事業内容 コーディネーター養成研修  
新ルート発掘支援（講師派遣、サイン等設置）

### 3 環境への負荷の少ない循環型社会の構築

#### 1 廃棄物の発生抑制と循環的利用、適正処理の推進

- (1) ⑨めざせ国体クリーンアップ（不法投棄一掃大作戦）事業 15,927
- 国体開催に合わせ、ボランティア団体を主体に、県民、関係団体、県、市町村が一体となって、県内各地の不法投棄廃棄物を一掃する。
- ・事業内容 ボランティア活動への支援  
廃棄物の収集、運搬、処理  
不法投棄防止看板の設置 等

- (2) 廃棄物適正処理推進事業 57,119
- 廃棄物の不適正処理対策のため、監視の強化等を推進する。
- ・事業内容 環境監視員の配置  
不法投棄監視カメラ設置  
秋田県産業廃棄物協会に対する助成  
リサイクル促進に関する研究開発への助成

- (3) 環境産業活性化推進事業 73,415
- 優れた県内リサイクル製品を認定し、県の事業に積極的に使用するとともに、県内事業者・県民に対しその普及を図る。
- ・事業内容 製品の展示による県民へのPR  
認定リサイクル製品普及モデル事業

- (4) 能代産業廃棄物処理センター環境保全対策事業 987,360
- 「産廃特措法」による環境大臣の同意を得た実施計画に基づき、環境保全対策を実施する。
- ・総事業費 約28億円（平成16～24年度）
  - ・19年度事業 汚水処理等の維持管理対策  
汚染拡散防止対策  
場内雨水対策

- (5) ③ R・マッチング情報提供事業 2,207  
循環型社会形成のため、資源循環に関する情報提供、廃棄物排出企業と廃棄物の有効利用を行う企業とのマッチング支援等を行うポータルサイトを構築するなど、資源循環に関する情報発信機能を強化する。

## 2 良質な環境の創造と継承及び化学物質対策の推進

- (1) アスベスト対策事業 126,419  
民間建築物におけるアスベスト除去促進のため、低利融資制度の実施等を行うとともに、「石綿健康被害救済法」に基づく救済制度基金への拠出を行う
- ・事業内容 低利融資制度の実施  
貸付限度額：1億円
  - ④石綿健康被害救済基金拠出金  
国、事業者、地方公共団体の三者の拠出により基金を設置し、石綿に起因する指定疾病に関する救済給付を行う。  
都道府県拠出額：10年間で国負担の1/4に相当する金額

## 3 八郎湖の再生に向けた水質保全対策の推進

- (1) 八郎湖「わがみずうみ」創生事業 66,033  
八郎湖の水質改善を推進するため、総合的な浄化対策を含めた「八郎湖水質保全基本計画」の策定を行う。
- ・事業内容 「八郎湖水質保全基本計画」の策定  
流域・湖内対策の実施
    - ・湖内水の流動促進可能性調査
    - ・海水導入可能性調査
    - ・人工内湖計画調査
    - ・水生生物による自然浄化機能の活用推進事業 等
  - 住民参加による取り組みに対する支援の実施

## 4 産業が力強く前進する秋田

### 1 産業の技術力・競争力の源となる科学技術基盤の形成

#### 1 科学技術を支える産・学・官それぞれの機能強化

##### (1) ⑧重点分野国際共同研究推進事業 7,500

県内の大学等研究機関が、実用化・製品化を目指す県内企業と連携し、海外研究機関の研究資源を活用して行う国際共同研究に助成する。

・交 付 額 1件当たり2,500千円以内(3件)

##### (2) 試験研究コア・コンピタンス確立事業 14,777

公設試験研究機関における試験研究の選択と集中を進めるため、役立つ研究の促進や研究能力向上等を推進する。

・事業内容 事前可能性調査活動の実施  
研究者の大学院博士課程への派遣  
研究成果の情報発信、等

#### 2 産学官連携ネットワークの構築

##### (1) ⑧知と技のネットワーク強化事業 3,300

公設試験研究機関と県内大学等の連携を強化し、県内企業への技術移転を促進するため、研究機器のデータベース化による相互利用システムを構築する。

##### (2) 米代川流域エリア産学官連携促進事業 8,800

国の「都市エリア産学官連携促進事業」に採択された秋田スギの利活用技術開発等を内容とする産学官共同研究事業を実施する。

・事業実施期間 平成18～20年度  
・総事業費 約3億6千万円  
・19年度事業費 1億1千7百万円  
・共同研究機関 県立大学木材高度加工研究所、関係大学、地域の木材関連企業等

##### (3) 技術開発型売れるものづくり推進事業(戦略的4本柱プロジェクト) 32,534

県内企業の売れるものづくりを推進するため、産業技術総合研究センターにおいて、重点分野の研究開発や技術支援を実施する。

・事業内容 ナノ領域機能システムの開発と特許セールス  
高周波新素材を利用した次世代通信機器の開発  
自動車関連産業集積のための県内企業の技術支援  
医工連携による医療機器・医療診断機器の開発

## 2 豊かな自然と調和した個性あふれる農林水産業の振興

### 1 消費者に安心と満足をお届けする生産・販売体制の構築

- (1) 地産地消で元気なあきた応援事業 7,955  
県産農産物の県内における消費拡大に支援するとともに、県民主体の地産地消運動の推進を図るためにネットワークづくりを行う。
- ・事業内容 「あきた産デー」の開催 年4回  
あきた旬歳時記の発行 年2回  
地産地消元気プロジェクト支援事業  
民間団体等(グループ)が独自に取り組む活動に支援  
直売・加工施設整備に対する助成 補助率 県1/4
- (2) 環境にやさしい安全・安心農産物生産拡大事業 331,346  
家畜排せつ物や食品廃棄物等のリサイクルを促進する堆肥化処理施設の整備に対し助成する。
- ・事業内容 堆肥化処理施設整備への助成(国1/2以内)
  - ・事業主体 比内地鶏生産部会、全農畜産サービス(株)

### 2 地域農業との連携強化による秋田らしい食品産業の振興

- (1) ⑧食産業クラスター育成事業 13,986  
県内の食品産業の活性化を図るため、食品事業の需要開拓調査や売れる商品づくりへの支援等を行う。
- ・事業内容 県内の食品事業の需要調査、新商品開発プラン助成事業  
専門家による商品開発アドバイス等

### 3 流通新時代を勝ち抜く市場戦略性の高い産地づくりの推進

- (1) ⑧青果物等ビジネス活性化マーケティング事業 11,191  
マーケティング対応型農業の定着を促進するため、県産農産物の品目に応じた販売力の強化を図るほか、産地の実践活動をサポートする。
- ・事業内容 加工・業務用ニーズに対応する産地育成  
マーケティング戦略研修会の開催 等
- (2) ⑧首都圏マーケティング強化学業 14,284  
首都圏における県産農産物の販売力の向上を図るため、東京事務所に専任職員を配置し、ニーズの把握や販路の開拓、試食宣伝等を行う。
- ・事業内容 職員2名配置(大田市場にも活動拠点を設置)  
試食フェア(首都圏量販店、東京ドーム等)  
元気な秋田のかあちゃん出前直売

- (3) ⑨あきたの水田農業チャレンジ対策事業 79,000  
 品目横断的経営安定対策等の制度改革に対応するため、地域が自ら策定する水田農業の「チャレンジプラン」の策定と実践的な取り組みに対して助成する。  
 ・事業主体 地域水田農業推進協議会  
 ・対象事業 新たな地域水田農業を確立する「チャレンジプラン」策定事業及び実践事業
- (4) 秋田米総合支援対策事業(原種生産委託事業) 38,953  
 水稻・大豆・麦の優良な原種を安定的かつ安全に生産するため、原種生産作業を委託する。  
 ・委託先 水稻:農事組合法人「たねっこ」(大仙市小種地区)  
 大豆・麦:(社)秋田県農業公社(大湊村)
- (5) ⑨1集落1戦略団地推進事業 18,310  
 品目横断的経営安定対策の推進を図るため、戦略作物を導入し複合型の生産構造への転換に取り組む集落営農組織を支援する。  
 ・事業内容 戦略作物についての検討会、実践圃による試験栽培等
- (6) ⑨県オリジナル園芸品種ダイナミック拡大事業 5,417  
 本県オリジナル園芸品種である「あきた夏丸」(スイカ)や「あきた香り五葉」(エダマメ)等の種苗増殖と産地連携体制の確立等に取り組む。  
 ・事業内容 オリジナル品種試食フェア、栽培技術の普及活動等
- (7) あきたオリジナルりんごシリーズ化推進事業 4,847  
 本県オリジナルのりんごである「秋田紅あかり」の普及拡大と生産技術の平準化を図るほか、新品種の市場調査を行う。  
 ・事業内容 首都圏への販売促進、消費者・市場への求評と評価分析  
 果樹農家に対する栽培講習会の開催 等
- (8) 先進的畜産経営体育成事業 578,000  
 畜産経営における労働時間や生産コスト等の削減を図るため、先進的な技術を取り入れた畜舎の整備を行う団体に対し助成する。  
 ・事業主体 (有)ファームランド(小坂町)  
 ・事業内容 肥育豚舎・子豚豚舎  
 ・補助率 国1/2
- (9) 比内地鶏販路拡大推進事業 4,126  
 比内地鶏の販路拡大を図るため、関西圏を対象とした販売促進事業やホームページによる情報発信を行うほか、香港等の海外へ向けたPRを行う団体を支援する。  
 ・事業内容 関西圏の流通業者を招いての生産現場見学会、試食会  
 英語版パンフレット助成事業(JAあきた北央)

- (10) ⑧家畜市場統合事業 1,735  
 肉用子牛の取引市場の活性化を図るため、県内3ヶ所の家畜市場の統合基本構想の策定と合意へ向けた取組を推進する。  
 ・事業内容 先進地調査及び協議会設置等への支援
- 4 新時代に躍動する多様な農業経営体の育成
- (1) ⑧セカンドライフ農業応援事業 3,869  
 団塊世代の就農を促進するため、農業講習会等を実施する。  
 ・事業内容 セカンドライフ農業講習会(栽培技術講習等)  
 シニア農業塾(加工、直売の技術講習等)  
 インターネットアグリスクール(通信教育)
- (2) 目指せ“元気な担い手”農業夢プラン応援事業 700,000  
 平成19年度から導入される品目横断的な経営安定対策に対応できる農業経営体を育成するため、規模拡大や高齢者が取り組む簡易な食品加工等の生きがいづくりを支援する。  
 ・事業主体 品目横断的な経営安定対策の対象となる集落営農組織、農業法人、認定農業者等  
 ・補助対象 規模拡大等を目的とする機械・施設の整備、簡易食品加工機械等  
 ・補助率 県1/3
- (3) ⑧集落営農育成促進資金貸付事業 75,000  
 平成19年度から導入される品目横断的な経営安定対策に対応する集落営農組織の安定的な経営を支援するため、農業経営に要する短期運転資金を融資する。  
 ・対象経費 肥料代、営農用施設、機械の修繕費、地代、機械リース等  
 ・貸付期間 1年以内  
 ・限度額 1,000万円  
 ・融資枠 3億円
- (4) 経営体育成基盤整備事業 11,966,250  
 農業の生産性の向上を図るため、大区画の高生産性ほ場の整備を実施する。  
 ・区画整理型 47地区 11,499,600千円  
 ・高度利用型 8地区 453,600千円  
 ・高度化支援 35地区 13,050千円  
 ・負担割合 国50% 県30% 地元20%
- (5) ⑧水と緑に包まれた秋田の原風景を守り継ぐ県民運動推進費 707,168  
 (農地・水・環境保全向上対策)  
 生態系保全、水質保全等ふるさとの資源を保全・継承していくため、地域が取り組む農地、水路などの保全向上活動等に対し支援する。  
 ・補助率 国1/2、県1/4、市町村1/4



- ・実施地区 共同活動：744地区  
営農活動：43地区

共同活動支援交付金 595,650千円

質の高い農村環境保全活動や資源の保全活動に対して支援。

交付単価：水田 4,400円/10a、畑地 2,800円/10a

営農活動支援交付金 35,750千円

化学肥料と化学合成農薬の低減等、環境にやさしい農業への取り組みに対して支援。

農業者による環境負荷低減に向けた取り組み：20万円/地区

化学肥料や農薬を5割以上低減する取り組み：水稲 6,000円/10a

麦・豆類3,000円/10aなど

農地・水・環境保全向上活動推進交付金 75,768千円

地域協議会等が行う交付金交付等の適正かつ円滑な実施を促進。

## 5 豊富な森林資源の循環利用による林業の推進

### (1) 間伐促進関連事業

2,169,025

造林補助事業 2,090,000千円

植栽、下刈、間伐等の森林整備を行うための経費を助成する。

- ・間伐等 11,500ha

平成18年度国の補正予算関連分 = 607,000千円

平成18年度補正分 + 平成19年度当初分 = 2,697,000千円

2.1 秋田の森林づくり事業 79,025千円

- ・簡易作業路開設 90km
- ・間伐材搬出支援 16,000m<sup>3</sup>
- ・森林保全間伐 1,260ha

### (2) 林道事業

1,550,435

林業の振興と山村の活性化を図るため、林道を整備する。

- ・県 営 11路線
- ・市町村営 14路線

## 6 多様なニーズに対応できる高度技術を生かした木材産業の振興

### (1) 乾燥秋田スギ銘柄化促進事業

90,220

寸法安定性と強度に優れる秋田スギの乾燥材の生産を促進する。


木材乾燥拠点施設整備事業

- ・事業主体 加賀谷木材(株)
- ・補助率 国1/3

人工乾燥施設導入促進事業

- ・事業主体 秋田県木材産業協同組合連合会

・補助率 人工乾燥施設リース料の3/10(7年間)

- (2) 林業・木材産業構造改革事業 346,784  
林業の担い手の育成、競争力ある木材産地の形成と地域材の安定的な供給を図るため、林業・木材産業の構造改革を推進する。  
林業経営構造対策事業  
(高性能林業機械)  
・事業主体 大館北秋田森林組合、仙北東森林組合ほか  
・補助率 国45/100  
木材産業構造改革事業  
(製材施設整備)  
・事業主体 (株)沓澤製材所  
・補助率 国1/3
- (3) 秋田スギで夢づくり推進事業 42,730  
乾燥秋田スギ製品の利用を促進するため、乾燥秋田スギ認証製品の普及と県外出荷に向けた新たな体制づくり等を推進する。  
乾燥秋田スギ内装材の提供(概ね40㎡/戸、120戸)  
「秋田スギの家」供給グループ活動支援等  
県外出荷拡大に向けた取り組みの推進  
ふるさと見本市へ出展、県外における県産材モデル住宅展示会の実施等
- (4) 県産材海外需要開拓事業 3,192  
中国において県内企業が行う商談会等の開催に要する経費に対し助成する。  
・対象品目 スギ加工板、スギ加工床材、合板フローリング等
- (5) 秋田の木・利用推進木造公共施設等整備事業 154,005  
県産材を使った木造公共施設の整備を行う市町村に対し助成する。  
・事業主体 北秋田市(坊山交流センター)  
北秋田市(川井交流センター)  
上小阿仁村(長信田交流センター)  
湯沢市(ふるさとふれあいセンター)  
・補助率 国1/2
- (6) 木に親しむ教育支援事業 5,060  
県産材の需要拡大及び環境教育の推進のため、学校施設等における木製机・椅子の導入に対し助成する。  
・実施主体 市町村  
・補助率 県1/2

## 7 資源を守り生かす漁業の推進

- (1) ⑧銀鱗きらめくサクラマスの川づくり事業 3,012  
サクラマス資源を安定的に増殖できるようにするため、増殖体制整備の支援と、民間養魚場への種苗生産・親魚養成技術移転を実施する。  
・実施主体 秋田県内水面漁業協同組合連合会
- (2) ⑧地域水産物供給基盤整備事業 1,536,540  
漁業生産活動の拠点である漁港施設及び漁場を整備する。  
・実施主体 県、市町村  
・補助率 国1/2
- (3) ⑧外来魚被害緊急対策事業 3,504  
ブラックバス等の外来魚の駆除等により漁業被害を防止し、内水面漁業の振興を図る。  
・事業内容 ため池、河川等における採捕及び駆除  
移植放流禁止等の規制広報  
生態調査及び効率的な駆除方法の検討

## 3 活力のある秋田の創造に向けた産業の振興

### 1 秋田の強みを活かした産業の振興

- (1) ⑧自動車関連産業集積促進事業 12,808  
自動車関連産業の振興を図るため、部品サプライヤー等と県内企業との商談会等を実施する。  
・事業内容 県内企業による自動車関連企業の現地視察研修  
中京地区等における商談会の開催  
県内外におけるマッチングアドバイザーの配置
- (2) ⑧特産品輸出戦略強化事業 5,387  
北米及び欧州で開催される海外見本市等に県主体のブースを設置するとともに、出展業者に対し経費の一部を助成する。  
・実施主体 県内食品製造販売業者、伝統工芸品製造販売業者  
・補助率 1/2(補助限度額15万円)
- (3) ⑧環境ものづくり人材育成事業(再掲18頁) 19,915
- (4) ⑧新事業展開資金貸付事業 4,003,048  
事業革新資金  
事業転換や市場開拓により、新事業に取り組む企業の資金調達を支援し、

地域経済の活性化を図る。

- ・融 資 枠 13億円
- ・貸付限度額 1億円
- ・貸付利率 1.95%（償還期間 10年以内）
- ・保証料 0.70%以下
- ・担保等 連帯保証人は原則として、法人の場合代表者のみとし、  
個人事業者に関しては不要。必要に応じて担保設定。  
ただし、融資額2,000万円以内の場合は事業取得資産で可。

#### 創業支援資金

資金調達が困難な新規開業者を支援し、創業の促進を図る。

- ・融 資 枠 10億円
- ・貸付限度額 2,500万円
- ・貸付利率 2.35%（償還期間 7年以内）
- ・保証料 0.70%以下
- ・担保等 連帯保証人は原則として、法人の場合代表者のみとし、  
個人事業者に関しては不要。原則無担保。

#### 事業承継資金

破産宣告等を受けた企業若しくは営業の一部又は全部を取り止める企業から営業の譲渡を受ける中小企業者を支援する。

- ・融 資 枠 1億円
- ・貸付限度額 5,000万円
- ・貸付利率 1.95%（償還期間 10年以内）
- ・保証料 0.70%以下
- ・担保等 連帯保証人は原則として、法人の場合代表者のみとし、  
個人事業者に関しては不要。必要に応じて担保設定。  
ただし、融資額2,000万円以内の場合は、原則として事業  
取得資産担保で可。

#### (5) 経営安定資金

14,566,460

受注減や取引企業の倒産により、経営不振に陥っている中小企業に対し、  
低利な事業資金を融資する。

- ・融 資 枠 87億円
- ・貸付限度額 8,000万円
- ・貸付利率 1.95%（償還期間 10年以内）
- ・融資対象 業績の悪化等により経営に支障をきたしている者
- ・保証料 1.20%以下
- ・担保等 連帯保証人は原則として、法人の場合代表者のみとし、  
個人事業者に関しては不要。必要に応じて担保設定。  
ただし、1千万円以内で商工会等から経営改善計画の作成  
指導を受けた場合は無担保で可。

(特別改善枠)

- ・融 資 枠 4億円
- ・貸付限度額 5,000万円
- ・資金用途 設備・運転(状況に応じ保証付債務の借換可)
- ・貸付利率 2.35%(償還期間 10年以内)
- ・融資対象 経営の安定に支障を生じている中小企業者で商工調停士から再建計画の指導を受けている者
- ・保証料 1.20%以下
- ・担保等 連帯保証人は原則として、法人の場合代表者のみとし、個人事業者に関しては不要。必要に応じて担保設定。

(6) 中小企業振興資金 26,009,136

県内中小企業者に対し、事業資金を融資する。

- ・融 資 枠 335億円
- ・貸付利率 2.35%(一般資金・固定金利の場合。償還期間 10年以内)
- ・融資対象 県内で1年以上事業を営んでいる者
- ・保証料 1.20%以下
- ・担保等 連帯保証人は原則として、法人の場合代表者のみとし、個人事業者に関しては不要。必要に応じて担保設定。

(7) 東京アンテナショップ移転事業 335,249

現在のアンテナショップを移転し、県産品を幅広くPRすることにより、首都圏における販売力を強化する。

- ・事業内容 移転に伴う諸経費

(8) 環境調和型産業推進事業 117,717

廃棄物の発生抑制、再利用等を行うリサイクル産業の創出により、廃棄物の減量化を進めるとともに地域経済の活性化を図る。

環境と調和した産業づくり支援事業

研究開発、設備投資及びリサイクル製品の販路拡大等の取り組みを行う事業者に対し助成する。

環境産業PR事業

県内のリサイクル製品等を全国にPRするため、首都圏で開催される環境展に出展する。

産業廃棄物有効利用事業化可能性調査

産業廃棄物等を活用した新事業創出のための事業化可能性調査を行う。

(9) 環境・資源リサイクル産業創出事業 8,252

環境と調和したまちづくりと新たなリサイクル産業の創出を進めるため、秋田北部エコタウン計画を拡充強化するとともに、全県域を対象として廃棄物等の未利用資源の有効活用や事業化を支援する。

## 2 新産業・新事業創出の取組に向けた支援

- (1) 中小企業支援機関活動費補助事業 263,217  
県内中小企業に対するワンストップサービスセンターとして、(財)あきた企業活性化センターが行う企業支援のための活動費に対し助成する。  
・対象事業 専門家派遣、窓口相談の実施  
経営動向の調査・分析及び情報発信
- (2) ⑧あきたシナジレ・カンパニープロジェクト 16,216  
優れた技術等を有する県内企業を選定し、地域の中核企業として育て上げるため、経営指導の専門家で構成されたチームにより集中的に支援する。
- (3) ガンバルあきた企業総合支援事業 347,780  
県内経済の活性化と雇用の創出を図るため、(財)あきた企業活性化センターが行う企業支援に対し助成する。  
経営革新総合支援事業  
・経営改革総合支援事業(フェニックスプラン21)  
県内企業の経営革新に向けた事業転換、体質改善、新分野進出に対し助成する。  
・事業期間 3年間  
・補助率 1/2  
・1社限度額 500万円(新分野進出型は250万円)  
・地域人材活力創出研修事業  
経営戦略の策定・経営管理及び営業力のスキルアップに対し助成する。  
新産業創出産学連携促進事業  
新産業・新事業の創出及び自立型産業の育成を促進する。  
・知的財産権活用促進事業  
戦略的情報化推進事業  
ソフトウェア技術に関する調査、技術力の向上等に関する研修を実施する。
- (4) ビジネスインキュベーション総合支援事業 34,860  
新規創業数の増加とその後の安定及び成長を図るため、(財)あきた企業活性化センターが行う起業者への支援に対し助成する。  
創業支援補助金  
創業・新規開業を促進するため、創業に要する経費の一部に対し助成する。  
・対象者 県内に事業拠点を設置して創業する者  
・対象経費 事業拠点費、商品化促進費、広告宣伝費、人材育成費等  
・限度額 200万円(人件費100万円、事業拠点費等100万円)  
・補助率 人件費1/2、事業拠点費等1/3  
創業準備支援事業  
創業準備のための創業支援準備室を整備し、インキュベーションマネージャーによる創業・経営指導を行う。  
・実施場所 県庁第二庁舎3F 秋田産業振興プラザ 8ブース

### 3 新たな雇用の創出につながる企業誘致

#### (1) 企業立地促進事業 3,413,671

本県にとって波及効果の大きい企業の立地を促進するため、設備投資等に要する経費の一部を助成する。

##### 重点企業導入促進助成事業

- ・助成対象 高度技術等、研究開発型、外資系、基盤業種型、雇用促進型、食品関連型の重点6業種及び資源循環型企业
- ・補助率等 投下固定資産 20%  
雇用奨励費 25万円/人(5年間)
- ・限度額 15億円(研究所併設20億円)

##### 情報通信関連企業立地促進事業

- ・助成対象 コールセンター、データセンター、情報サービス業
- ・補助率等 投下固定資産 20%(3年間)  
建物等賃借料 50%(3年間)  
通信回線使用料 50%(5年間)  
オペレーター等確保費 25万円/人(5年間)
- ・限度額 10億円

#### (2) 企業立地・導入促進資金貸付事業 2,281,640

企業誘致の促進と地場産業の高度化を図るため、工場の新増設等に対し低利融資を行う。

- ・融資枠 21.6億円
- ・貸付限度額 10億円
- ・貸付利率 2.0%(自動車関連投資は1.8%)

#### (3) 企業誘致・立地推進事業 15,514

外資企業を含めた企業の誘致・立地を促進するため、県の工業団地、産業基盤の企業立地環境や優遇制度についてPRを行う。

- ・専門誌等のPR広告

#### (4) ⑧あきた企業誘致連携強化事業 1,149

誘致企業と地元経済界との連携強化による産業集積化を促すため、フォーラムを開催するとともに、座談会等を中心とした企業意見交換会を行う。

### 4 まちづくりと一体となった商業活動の活性化

#### (1) 商業活性化総合支援事業 25,532

商店街振興組合、商工団体、TMO等が行う空き店舗対策や環境整備、競争力を高めるためのソフト事業等に対し助成する。

##### 空き店舗等利活用事業

- ・補助率(限度額) 賃借料 1年目1/5(48万円)、2年目1/10(24万円)

改装費 1/5 (60万円) 等

商店街環境整備等事業

- ・補助率 1/3
- ・限度額 200万円

商店街競争力強化支援事業

- ・補助率 3/8
- ・限度額 200万円

中心市街地商業活性化推進事業

- ・補助率 9/10以内
- ・限度額 300万円

商店街振興組合指導事業

秋田県商店街組合連合会が実施する商店街活性化のための指導事業等に要する経費に対し助成する。

(2) ⑧商店街活用国体等対応事業 (再掲17頁) 8,316

## 5 秋田のポテンシャルを発揮した貿易の振興

(1) ⑧秋田沿海州航路開設推進事業 12,494

秋田港を環日本海交流の物流拠点とするため、国際コンテナ定期航路等の開設に向けた取り組みを行う。

- ・事業内容 ロシア・中国の政府・港湾関係者等との協議  
政府間交流団 (トップセールスミッション) の派遣  
港湾使用料に対する補助

(2) 対岸貿易振興事業 15,575

対岸諸国との貿易を促進する。

- ・事業内容 経済交流団派遣・受入 (中国現地政府機関訪問、韓国ポートセールスなど)  
貿易促進普及啓発 (企業訪問調査、セミナー開催等)  
国際交流員受入

(3) 県産農産物・食品輸出促進事業 5,976

米、りんご等の県産農産物や清酒等の販路拡大を図るため、台湾市場をターゲットに商談会等を開催する。

- ・事業内容 百貨店、ホテル等とタイアップした販売促進イベント、商談会等



#### 4 地域の個性ともてなしの心で築く観光産業の振興

##### 1 地域の素材を活かした観光の振興と特産品の開発・販路拡大

- (1) ⑨秋田暮らしにふれる旅の提案事業 3,331  
県内における住民参加型の体験プログラムを県外客向けに旅行商品化し、旅行者の増大と県外からの交流居住の促進を図る。
- (2) ⑨秋田型ホワイトツーリズム推進事業 11,577  
民間団体等との共同により、冬季誘客の促進に向けた「こころもあつまる冬の秋田路キャンペーン」を実施する。  
・事業内容 機内誌広告掲載等による宣伝、駅貼りポスター等作成
- (3) ⑨現地密着型観光振興事業 44,542  
観光を切り口とした地域づくりを目指す観光商工団体等の主体的な取り組みに対し支援する。  
・事業内容 地域の観光振興事業に対する助成、研修機会の提供等
- (4) ⑨秋田の旅行商品販売促進事業 13,775  
広告宣伝実施地域（秋田の顔）の集中的・効果的な情報発信と、地域において企画された旅行商品を首都圏でPRする。  
・事業内容 各種メディアによる宣伝  
情報発信交流会（東京で開催）
- (5) ⑨県産品振興対策事業 18,404  
県産品の需要拡大と品質向上を図るため、商品の開発・改良を促進する。  
・委託先 (財)秋田県物産振興会  
・事業内容 特産品開発コンクール、食品見本市への出展

##### 2 観光客にやさしい受入態勢の充実強化

- (1) ⑨秋田観光ホスピタリティ向上事業 27,740  
滞在型観光の推進による地域の活性化を図るため、観光案内機能を充実させるとともに観光情報の提供を行う。  
情報満足度向上事業  
秋田市観光案内所（秋田駅）に委託して県内の広域的な観光情報・交通アクセス情報等を提供する。  
ウェルカムAKITA国際観光推進事業  
外国語観光パンフレットの作成、海外市場調査等

### 3 多様なニーズに対応したきめ細かな情報発信

- (1) ⑧台湾誘客推進事業 27,094  
台湾からの誘客を拡大するため、台湾国内において情報発信を行う。  
・事業内容 台湾国内における宣伝広告  
旅行商品造成への助成  
県内観光事業従事者を対象とした中国語研修会の開催
- (2) 韓国国際観光推進事業 54,694  
国際定期便の利用促進を図るため、韓国と交流する団体等を支援するとともに韓国からの観光客を誘致する。  
定期便利用促進事業  
・地域別利用促進協議会負担金（県内8地域）  
・アウトバウンドPR対策事業  
旅行会社等で組織するソウル便利用促進協議会が行う日本人利用者向けPR事業に対して助成する。  
韓国からの誘客対策事業  
・旅行商品造成支援事業  
国際定期便を利用した秋田への旅行商品を企画販売する韓国の旅行エージェントに対し、実績に応じた助成をする。  
・インバウンド情報発信事業  
秋田県を紹介するため、韓国のテレビ番組等の取材に協力する。  
韓国交流推進対策事業  
・秋田韓国国際交流促進事業補助  
民間団体の草の根交流を支援するとともに、高校等の修学旅行にかかる経費の一部を助成する。  
・交流初動期支援事業  
韓国との学校間又は文化・スポーツ等を通じた交流を希望する団体に交流先を斡旋するほか、団体代表者の韓国派遣及び韓国側代表者の招へいを行う。
- (3) 高校生の国際理解教育充実事業（再掲19頁） 25,455
- (4) ⑧国体等活用観光PR事業（再掲17頁） 7,243

## 5 産業構造の変化に対応した雇用機会の安定的な確保

### 1 ライフステージに応じた就職支援や雇用環境整備の推進

- (1) ⑧秋田定住促進事業 8,791  
団塊の世代の交流や定住を積極的に受け入れるため、交流・定住関連の取り組みや秋田県の魅力をPRし、交流・定住希望者の掘り起こしを図る。  
・事業内容 首都圏でのフォーラム開催  
情報発信・相談対応窓口の設置
- (2) 若年者県内就職促進事業 59,103  
若年の求職者に対し就労に向けたきめ細かな支援を行うため、合同面接会の実施や総合的なワンストップサービスセンター等を運営する。  
・事業内容 合同面接会  
就職促進セミナー  
ワンストップセンターの運営(秋田市御所野秋田テルサ内)
- (3) Aターン就職促進事業 27,638  
Aターン就職を促進するため、雇用対策推進員及びAターン相談員を配置し、企業と求職者のマッチングを行う。
- (4) 中高年齢者等雇用対策事業 13,061  
離職者の生活不安の軽減と再就職の支援を図るため、相談機能と職業紹介機能を兼ね備えた総合雇用支援センターを運営する。  
・設置場所 秋田市御所野秋田テルサ内  
・委託先 (財)秋田県ふるさと定住機構

### 2 産業ニーズに応じた職業能力開発支援

- (1) ⑧あきた産業人づくり支援事業 4,140  
県内企業を対象に人材ニーズ調査等を実施し、企業ニーズを踏まえた職業能力開発について検討する。  
・事業内容 人材ニーズ調査(県内企業3,000社を対象)  
人材育成に関するシンポジウムの開催
- (2) 鷹巣技術専門校施設整備事業 444,885  
県北地区の職業能力開発の拠点として鷹巣技術専門校を整備する。  
・事業期間 平成17~20年度  
・総事業費 約13億円  
・継続費設定期間 平成18~20年度  
・開校時期 平成20年4月  
・施設規模 延床面積 5,585㎡

- ・施設内容 管理棟、教室棟、実習棟、体育館兼講堂、民間訓練支援棟

(3) 求職者就業支援事業

80,069

離転職者や障害者、若年の無業者等が幅広く職業選択ができるよう、多様な職業訓練を実施する。

就業能力向上支援事業

- ・訓練内容 座学と企業実習を組み合わせた訓練等
- ・実施場所 民間教育訓練機関等

テレコミュニケーション対応訓練事業

離転職者、一般求職者等を対象として、電話オペレーター業務に関する職業訓練を実施する。

- ・訓練内容 電話対応、パソコン操作等の訓練
- ・実施場所 民間教育訓練機関

雇用対策就業訓練事業

離転職者、中高年齢者等に対し職業訓練を実施するとともに、各技術専門校の在校生に対し就業体験を行う。

- ・訓練内容 パソコン初級、インターンシップ

職業訓練受講支援事業

求職中の障害者や母子家庭の母等に対し、職業訓練手当を支給する。

職業能力開発校設備整備事業

技術専門校が行う職業訓練に必要な機械設備等を整備する。

## 5 地域が活発に交流・連携する秋田

### 1 暮らしと産業を豊かにする情報化先進県秋田の創造

#### 1 情報通信基盤の整備

##### (1) 移動通信用鉄塔施設整備事業 442,134

携帯電話の使用不能地域において、市町村が行う移動通信用鉄塔施設の整備に対し助成する。

移動通信用鉄塔施設整備事業（国庫）

- ・実施箇所 由利本荘市小川・下笹子地区、大仙市荒川地区、大仙市荒沢・荒又地区、大仙市西ノ又地区、大仙市滝地区、仙北市西明寺潟野・潟尻地区、羽後町上仙道地区（計7地区）

- ・補助率 国 1/2 県1/10

携帯電話不感地帯解消支援事業（県単）

- ・実施箇所 由利本荘市東由利黒淵地区、横手市三又地区（計2地区）
- ・補助率 県 21/160

##### (2) 高速インターネットアクセス網整備促進事業 24,875

高速インターネットサービスの未提供地区において、必要な機器を整備する通信事業者に補助する市町村に対し助成する。

- ・実施予定箇所 横手市狙半内地区、横手市南郷地区、大仙市荒川地区、大仙市豊川地区、能代市常盤地区、五城目町馬場目地区、三種町下岩川地区、三種町上岩川地区（計8地区）

- ・補助率 県1/3 市町村1/3

### 2 環日本海など国内外との交流促進

#### 1 国際交流・国際協力の推進

##### (1) ⑧秋田県・甘肅省友好提携25周年記念事業 1,665

甘肅省との友好提携25周年を記念し、県省間の各種交流を推進するため、甘肅省長を招へいするなど、記念事業を行う。

- ・事業内容 甘肅省長の招へい（19年11月）

「日中友好交流都市小学生卓球交歓大会」への選手団派遣に対する助成

##### (2) 秋田県・甘肅省文化交流事業（再掲15頁） 6,135

( 3 ) 高校生の国際理解教育充実事業 ( 再掲19頁 ) 2 5 , 4 5 5

## 2 県境を越えた地域連携の推進

( 1 ) 「考えよう、道州制」事業 2 , 8 1 9

道州制について県民の理解を深め、議論を喚起するため、道州のイメージを示すなど情報提供を行う。

・事業内容 県民フォーラム、道州制ビジョン懇話会の開催

( 2 ) ⑧地方分権推進パワーアップ事業 1 , 7 6 6

地方分権に対する県民の理解を深め、機運を醸成するため、地方分権の取組事例の紹介や意見交換を行う。

・事業内容 地方分権取組事例発表会の開催  
知事と市町村、各種団体等との意見交換会の開催

## 3 潤いとやすらぎを提供する農山漁村空間の創造

### 1 快適で生き生きした農山漁村づくり

( 1 ) 農業集落排水事業 2 , 1 7 4 , 2 2 0

農業用水の水質保全と快適な農村社会の形成を図るため、農業集落における汚水や雨水の処理施設を整備する市町村に対し助成する。

・補助率 国50% 県0~10%

( 2 ) ふるさと農道緊急整備事業 2 8 1 , 0 0 0

農村地域の振興と生活環境の改善を図るため、農道の整備を推進する。

・実施地区 5地区

( 3 ) 農村振興総合整備統合補助事業 3 5 8 , 0 1 1

農村の生活環境の向上を図るため、集落道や集落活動施設、交流施設等を農業基盤施設と一体的に整備する市町村に対し助成する。

・補助率 国50% 県0~20%

( 4 ) 農村振興支援総合対策事業 ( 情報基盤整備 ) 4 1 5 , 6 9 3

農業を中心とした地域情報の利活用等を推進するため、ケーブルTV施設等の整備に対し助成する。

・実施主体 由利本荘市  
・事業期間 平成18~20年度  
・補助率 国1/3

(5) ⑧新水と緑に包まれた秋田の原風景を守り継ぐ県民運動推進費(再掲36頁) 707,168  
(農地・水・環境保全向上対策)

(6) 漁業集落環境整備事業 157,400  
漁業集落の生活環境の向上を図るため、下水道、集落道、公園等の施設を整備する市町村に対し助成する。  
・補助率 国50% 県0~15%

## 2 農山漁村空間とのふれあいの場の提供

(1) みんなで創ろう「食の国あきた」推進事業 14,156  
安心できる食の確保と豊かな食生活の実現、食の源である農業の活性化を図るため、地域の伝統的な食文化を見直し、秋田らしい食の運動を進める。  
県民総参加による食育推進運動の展開  
・事業内容 「食の国」あきた県民フェスティバルの開催等  
地域における食育実践活動の充実  
・事業内容 食育教室、キッズセミナーの開催等  
学校給食や体験活動による食育の充実  
・事業内容 地場農産物の学校給食への活用、体験型食農教育の実施等  
伝統的な食文化を通じた食育の充実  
・事業内容 北の食文化発信

## 3 特色ある圏域として発展する中山間地域の創造

(1) 中山間地域等直接支払交付金事業 876,756  
中山間地域等における耕作放棄地等の発生を防止し、農地の多面にわたる機能を維持するため、協定に基づき農地の保全を図る集落に対し市町村を通じて助成する。  
・対象地域 特定農山村法等地域振興立法の指定地域内の急傾斜農用地等  
(22市町村・11,185ha)

(2) ⑧エコ資源活用型農山村づくり事業 2,286  
農山村地域にある多様なエコエネルギーを活用した冬期農業への取り組みの可能性を調査しながら、周年農業のモデルづくりを行う。

(3) ⑧あきた農山村・活力倶楽部事業 1,500  
農山村集落と、農山村に関心を持ち行動をしたいという都市住民が直接関わりを持つことができる仕組みづくりと、両者をつなぐ人材育成を図る。  
・事業内容 情報窓口の整備  
コーディネーターの育成(セミナー開催)

- (4) 新山村振興等農林漁業特別対策事業 158,295  
山村等の活性化と定住の促進を図るため、農林水産物直売・加工施設、都市農村交流施設、地域資源等を活用した起業化施設等の整備に対し助成する。  
・事業主体 市町村等  
・補助率 国45～55% 県0～10%  
・実施地区 4市町
- (5) 地域発案型グリーン・ツーリズム推進事業 58,770  
都市と農山村の交流の拡大を図るため、各地域が主体となって取り組むグリーン・ツーリズムを推進する。  
・事業内容 地域コーディネーターの配置  
地域発案型プログラムの企画、実践  
施設整備への助成(秋田市 旧農業試験場跡地：市民農園)

#### 4 交流・連携と生活を支える交通基盤の整備

##### 1 高速交通ネットワークの整備

- (1) 新ソウル便利用修学旅行促進事業 6,400  
修学旅行の魅力を高めることにより、利用率の向上を図り安定的な運航を図るため、修学旅行の航空運賃に対し助成する。  
・補助先 大韓航空  
・補助額 1人当たり1万円
- (2) 韓国国際定期便運航支援事業 36,466  
国際定期便の充実に向けて、ソウル便の安定的な運航を図るため、ターミナルビル使用料等の助成や着陸料の減免を行う。  
・補助先 大韓航空
- (3) 高校生の国際理解教育充実事業(再掲19頁) 25,455
- (4) 韓国国際観光推進事業(再掲46頁) 54,694
- (5) 秋田中央道路整備事業 5,510,000  
秋田市中心部の交通渋滞緩和と中心市街地の活性化対策として、地域高規格道路を整備する。  
・総事業費 約686億円(平成9～19年度)  
・整備延長 2.55km (秋田市旭北錦町～手形)  
・19年度事業 トンネル設備工事(照明、配管工)、舗装・融雪設備工事  
トンネル内舗装工事等  
・供用予定 平成19年9月



( 6 ) 秋田県新総合交通ビジョン策定事業 5,139  
市町村や交通事業者と連携して、合併市町村の地域内交通のあり方を検討するとともに、今後の秋田県の総合交通施策の方向性を示した「秋田県新総合交通ビジョン」を策定する。  
・事業内容 将来地域交通網予測調査、高速道路無料化波及効果予測調査

( 7 ) ⑧秋田空港立体駐車場整備事業 5,192  
駐車場不足の解消や、積雪時・荒天時の空港利用者の利便性向上のため、立体駐車場を整備するための計画を策定する。

### 3 地域間交流・連携を支える交通ネットワークの整備

( 1 ) 国道道路改築事業 2,250,000  
県内の各生活圏や隣県との交流を図るため、道路整備を実施する。  
・実施路線 国道101号(能代市)ほか7路線

### 4 地域内交通ネットワーク・生活圏交通の整備

( 1 ) 地方街路交付金事業 1,830,000  
地域づくりの核となる各種施設や都市基盤の整備に対応して、道路整備を実施する。  
・実施路線 川尻広面線ほか6路線

( 2 ) 地方道路交付金事業 4,088,000  
地域内交通の円滑化を図るため、道路整備を実施する。  
・実施路線 秋田御所野雄和線(秋田市御所野)ほか21路線

## 6 そ の 他

- (1) 「21世紀の広域的まちづくり」推進事業 2,360,765  
合併後の臨時的な財政負担を軽減し、新しいまちづくりを支援するため、合併市町に対して合併市町村特例交付金を交付する。  
・交付先 15市町  
・金額 合併前市町村毎に上限2億円  
・交付期間 合併年度又は翌年度から連続する5カ年
- (2) 市町村振興資金貸付事業 3,000,000  
市町村及び一部事務組合が行う緊急性の高い公共施設の整備事業等に対して無利子又は低利の融資を行う。  
・無利子融資対象事業 合併市町村の施設整備事業、自立元気枠事業、厚生連病院枠事業等
- (3) ⑧合併市町の新しいまちづくりサポート事業 6,853  
行政の効率化に向けた合併市町の新しいまちづくりを支援するとともに、現時点における「平成の合併」の記録の編纂を行う。  
合併市町の活力推進事業  
・事業内容 住民意識調査、シンポジウム等の開催  
・委託先 3市町  
合併記録の編纂とデータベースの作成  
・事業内容 資料の収集、データベースの作成委託
- (4) 市町村への権限移譲推進事業 124,617  
市町村の自立と個性的なまちづくりを一層推進するため、条例に基づき市町村へ移譲する事務に要する経費を交付する。  
・交付先 受入市町村  
・移譲事務 民生委員の指揮監督等102項目  
・交付対象 事務処理等に要する経費及び初期導入経費
- (5) ⑧秋田県発展戦略推進事業 4,939  
第3期実施計画における発展戦略を迅速に推進するため、専門的視点から調査研究を行う外部専門家を配置し、その企画提案をもとに施策事業を審議し、実践する。
- (6) ⑧元気なふるさと秋田づくり推進事業 1,760  
多くの県民が自主的・主体的に取り組む県民運動を推進するため、優れた活動を継続して実践している団体等を表彰する。  
・事業内容 地域振興局単位の表彰及び活動報告会の開催

- (7) 地域別計画推進事業 93,559  
 地域振興局が現場主義に基づき、地域の活力を創造するため、第3期実施計画地域別計画に掲げる「重点プロジェクト」等を推進する。  
 ・1地域振興局当たり3年間で3,000万円(平成18~20年度)
- (8) ⑧新政策評価ステップアップ事業 1,056  
 行政評価に対する職員の意識醸成や評価制度の客観性を向上させるため、制度のあり方について検討する。  
 ・事業内容 行政評価に関する研修会の開催  
 評価制度検討部会の開催
- (9) ⑧新環境資源の活用による地域づくり推進事業 9,803  
 男鹿市一ノ目潟の年縞解析により明らかとなる秋田の環境史を活用し、人づくりや地域づくりなどに結びつける。  
 ・事業内容 検討委員会の開催  
 一ノ目潟「年縞解析」  
 男鹿水族館「年縞展示コーナー」の設置  
 セミナー、シンポジウムの開催
- (10) ⑧新県・市町村職員能力集中強化事業 21,452  
 分権時代を勝ち抜くプロ行政集団を目指し、県・市町村職員の相互の理解及び能力向上を図るため、県・市町村職員の合同研修を行う。
- (11) ⑧新滞納クリーンアップ事業 1,685  
 税込及び税の公平性を確保するため、タイヤロックを活用した自動車の差押えや、差し押さえた動産・不動産のインターネット公売を行う。
- (12) 広報事業 137,924  
 効果的・効率的な広報活動の展開により、県民とのコミュニケーションの強化を図るため、県政広報の媒体制作を一括して民間に委託する。  
 ・対象事業 全戸配布広報紙「あきた新時代」の制作・発行  
 テレビ広報番組制作・放映  
 ラジオ広報番組制作・放送  
 WebTV制作  
 メールマガジン発信  
 民間からの自由提案媒体による広報(内容は企画提案競技で決定)
- (13) 県議会議員選挙費 664,036  
 平成19年4月29日の任期満了に伴い、県議会議員選挙を実施する。  
 ・告示 平成19年3月30日  
 ・投票日 平成19年4月8日

- |   |         |
|---|---------|
| (14) 参議院議員選挙費<br>平成19年7月28日の任期満了に伴い、参議院議員選挙を実施する。                                   | 856,273 |
| (15) 秋田わか杉国体・大会行幸啓費<br>第62回国民体育大会及び第7回全国障害者スポーツ大会に御来県される各皇族方をお迎えする。                 | 66,145  |
| (16) 秋田わか杉国体・大会行幸啓警衛警備費<br>第62回国民体育大会及び第7回全国障害者スポーツ大会に御来県される各皇族方の万全な警衛警備を実施する。      | 197,442 |
| (17) ⑧財務会計システム高度化促進事業<br>会計事務を円滑・効率的に進めるための機器を更新するとともに、更なるコスト削減のため現行システムの調査分析を行う。   | 200,902 |
| (18) 県庁舎電話設備更新事業<br>電話設備の賃貸借期間終了に伴い、設備機器を更新しコストの削減を図る。<br>・更新対象 本庁舎、議会棟、第二庁舎、各地域振興局 | 380,000 |
| (19) 庁舎内開放化整備事業<br>明るく開放的な執務環境等を確保するため、議会棟及び本庁舎地階の整備を行う。                            | 38,560  |

## チーム 2 1 関係事業

新規チームにおいては、当初予算でチームの基本的な活動に要する経費を計上することとし、本格的な政策展開のための経費は、今後の補正予算において検討する。

### 〈新 規〉

- ( 1 ) 菜の花バイオエネルギー推進事業 ( 菜の花バイオエネルギーチーム ) 2 , 1 3 7  
地球温暖化防止対策や循環型社会の形成を推進するため、菜の花をシンボルとしたバイオディーゼル燃料 ( B D F ) 等の利活用を推進する。  
・事業内容 菜の花の栽培普及、菜種油の利用促進  
廃食用油の回収促進  
B D F の製造、流通推進
- ( 2 ) 食彩あきた推進事業 ( 食彩あきた推進チーム ) 2 , 9 8 9  
本県の食料品製造業出荷額を増大させるため、食品の商品開発や生産拡大、企業誘致を前提とした受入環境の整備を実施する。  
・事業内容 新規参入に意欲的な県内企業への訪問  
「中食」市場をターゲットとした新商品の開発支援  
食品産業関連企業の誘致

### 〈継 続〉

- ( 1 ) 保健医療情報ネットワーク構築事業 ( 保健医療 I T 化推進チーム ) ( 再掲 6 頁 ) 8 9 , 4 3 7  
I C T を活用した保健医療情報サービス提供体制を整備するため、診療情報の共有化及び遠隔医療の実施に必要なシステムを構築する。  
・事業内容 診療情報共有化システムの構築 ( モデル地区 : 横手市 )  
遠隔放射線画像診断支援システムの構築

## 地域別計画推進事業

第3期実施計画に掲げる「重点プロジェクト」等を地域振興局が主体的に推進する。

- ・事業期間 平成18～20年度
- ・総事業費 1地域振興局当たり3年間で3,000万円
- ・19年度事業費 下記のとおり

(千円)

	18年度(現計)	19年度	20年度(予定)	3年間の計(予定)
事業費	74,056	93,559	69,936	237,551

鹿角地域振興局 17,686

農業との連携や豊富な温泉資源を活用した「癒しと健康」をテーマに体験型  
ツーリズムによる観光振興を推進する。

- ・キャッチフレーズ 「北東北のど真ん中 体と心が生き生き湯ったり」
- ・重点プロジェクト 「かづの「癒しと体験の里づくり」プロジェクト」

北秋田地域振興局 10,904

豊かな自然とマタギ文化、地域特産物等を活用した滞在型スロートーリズム  
による観光振興を推進する。

- ・キャッチフレーズ 「マタギの森へ」
- ・重点プロジェクト 「北秋田スロートーリズムプロジェクト」

山本地域振興局 10,573

白神山地を活用した体験型ツーリズムによる観光振興、地産地消と、心と身  
体の健康づくり促進による明るいまちづくりを推進する。

- ・キャッチフレーズ 「白神の風、元気なまちづくり」
- ・重点プロジェクト 「能代山本元気づくりプロジェクト」

秋田地域振興局 11,963

八郎湖の環境浄化を目指した、流域の各地域の取り組みによる地域活性化を  
促進するほか、秋田市との共同テーマにより地域の活性化を推進する。

- ・キャッチフレーズ 「めざせ!!「ほっと」で「ホット」な中央都市圏」
- ・重点プロジェクト 「環八郎湖・水の郷創出プロジェクト」  
「県都秋田市との協働による活力ある地域づくりプロジェクト」

由利地域振興局 11,310

「由利牛」ブランド確立のため、肥育牛頭数の倍増を目指す。

- ・キャッチフレーズ 「現状打破!!由利の夢トライ」
- ・重点プロジェクト 「由利牛「肥育チャレンジ」プロジェクト」

仙北地域振興局

8,863

米だけに頼らない重点作物による複合経営の振興と加工・直売等のアグリビジネスの拡大を促進する。

- ・キャッチフレーズ 「勝てる農業大作戦！野菜も米も仙北から」
- ・重点プロジェクト 「仙北農業チャレンジプランプロジェクト」

平鹿地域振興局

10,160

「平鹿ブランド」を確立し、観光や物産など地域資源の首都圏への売り込みと工業振興に向けた取り組みを行う。

- ・キャッチフレーズ 「あなたが主役で人集う 活力みなぎる新横手」
- ・重点プロジェクト 「「KissYourHeart♥」横手まるごと売り込み隊プロジェクト」

雄勝地域振興局

12,100

栗駒山系の雄大な自然と温泉、多彩な特産品を生かした観光振興を図るため、魅力ある観光地づくりと大都市圏へのPR、誘客活動を展開する。

- ・キャッチフレーズ 「ほっとで 元気な 雄湯郷（ゆーとぴあ）づくり」
- ・重点プロジェクト 「来てたんせ！こまちの郷へ こまちの郷観光創造隊プロジェクト」